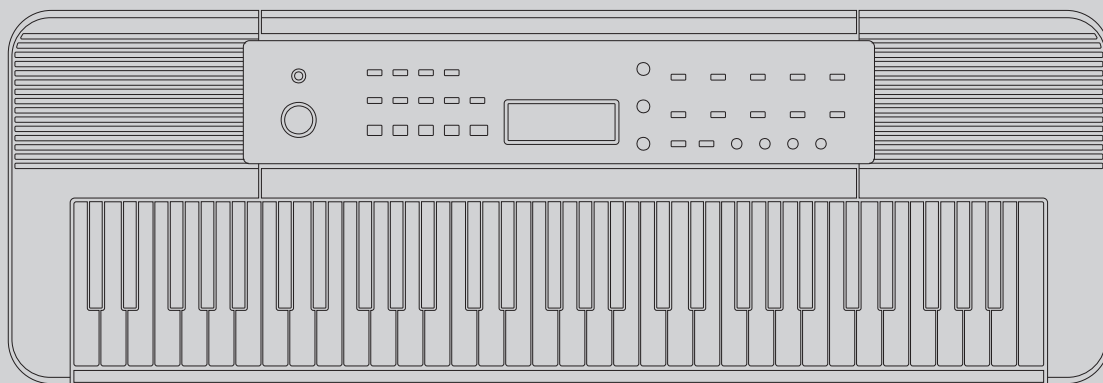

電子キーボード

リファレンスマニュアル

PSR-E283



説明書について

この楽器には、以下の説明書が用意されています。

■ 冊子マニュアル



取扱説明書(製品付属)

基本的な機能の使い方を説明しています。また、ご使用前に必ずお読みいただく「安全上のご注意」も掲載しています。

■ 電子マニュアル



リファレンスマニュアル(本書)

取扱説明書の内容に加えて、より詳しい操作方法や応用的な機能を含めた、全機能の詳細説明をしています。また、楽器に搭載している音色、ソング、スタイルなどのリストも確認いただけます。

■ 動画マニュアル

この楽器の使い方を説明した動画マニュアルを用意しています。



左の二次元コードを読み取れない場合は、下記ウェブサイトにごアクセスしてください。
<https://manual.yamaha.com/mi/kb-ekb/psr-e283/movies/>

* 日本語字幕が表示されない場合は、YouTube画面右下の字幕ボタンと設定ボタンで設定してください。



設定ボタン(字幕の言語などを設定します。)

字幕ボタン(字幕表示のオン/オフを切り替えます。)

ソングブックのダウンロード

無料でダウンロードできるソングブックを、この楽器を演奏するときにぜひご活用ください。下記「PSR-E283 関連データダウンロード」ウェブサイトからダウンロードできます。

PSR-E283 関連データダウンロード



<https://manual.yamaha.com/mi/kb-ekb/psr-e283/downloads/>



ソングブック

この楽器に搭載されているソング(一部を除く)の楽譜が掲載されています。

■ 表記上の決まり

ボタン名について：パネル上のボタン類は[]で示します。また、ボタン名の後ろの数字は、「各部の名称と機能」(8 ~ 9ページ)内の番号を示しています。たとえば、デモのボタンは、文章中で[デモ]③と表記します。

付属品

- 取扱説明書(保証書含む) × 1
- 電源アダプター × 1
- 譜面立て × 1
- 製品登録のご案内 × 1

もくじ

説明書について	2
付属品	2
もくじ	3
ご使用前の準備	5
電源の準備	5
電源を入れる/切る	6
オートパワーオフ機能	6
音量を調節する	7
別売のヘッドホン/外部スピーカーを使う	7
ペダルを使う(サステイン)	7
譜面立てを使う	7
各部の名称と機能	8
基本操作と画面表示	10
基本操作	10
画面表示	11
1曲弾いてみよう	12
音色を選んで弾いてみよう!	14
音色を選ぶ	14
ソングやスタイルに最適な音色を選ぶ(ワンタッチセッティング)	14
いろいろな効果音を鳴らす	14
グランドピアノの音色にする	14
メトロノームを使う	15
テンポを調節する	15
より広がりのある音で演奏する(ウルトラワイドステレオ)	15
エフェクトをかける	16
二人で一緒に弾く(デュオ)	17
ソングを選んで聴いてみよう!	18
ソング(内蔵曲)を1曲選んで再生する	18
デモソングを聴く	18
ソングを連続再生する(BGM機能)	19
ソングを早送り、早戻し、一時停止する	19
内蔵ソングのメロディー音色を変更する	19
ソングの一部を繰り返して聴く(A-Bリピート)	20
各パートをオン/オフする	20
ソングを選んでレッスンしてみよう	21
レッスン紹介	21
レッスンをやってみよう	21
コードの響きを体感しよう(コードスタディ)	22
コードをひとつずつ体感しよう	22
コード進行を体感しよう	22

リズムや自動伴奏に合わせて弾いてみよう(スタイル)	23
自動伴奏に合わせて弾く(スタイル).....	23
スタイルに変化を付ける(セクション).....	24
コードの弾き方を選ぶ(フィンガリングタイプ).....	25
フィンガリングタイプを設定する.....	25
スマートコードキーを設定する.....	25
スタイル再生用のコードの押さえ方.....	26
スマートコードで再生されるコード.....	27
音のクイズやリズムで楽しもう！	28
音当てクイズに挑戦しよう！(サウンドクイズ).....	28
メモリークイズに挑戦しよう！.....	28
リズムで遊ぼう！(リズムスタディ).....	28
手弾きのフレーズを録音しよう(フレーズ録音)	29
マスター EQを設定して最適な音にする	30
外部機器の音をこの楽器で鳴らそう	31
機能設定	32
バックアップと初期化	35
バックアップデータ.....	35
初期化.....	35
困ったときは	36
音色リスト	38
SFXキットリスト	41
ドラムキットリスト	42
ソングリスト	45
スタイルリスト	46
エフェクトタイプリスト	47
仕様	48
索引	49

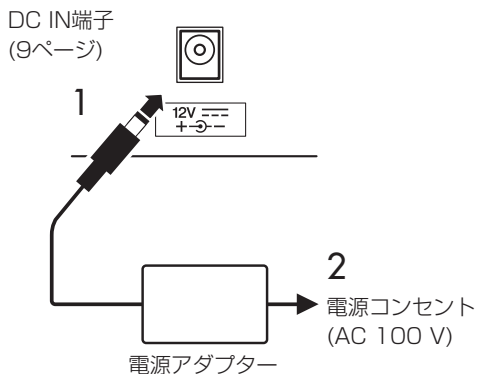
ご使用前の準備

電源の準備

この楽器の電源には、電源アダプターか電池を使用できますが、電源アダプターのご使用をおすすめします。

電源アダプターを使うときは

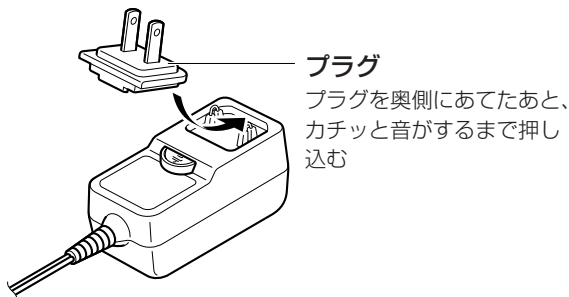
図の順序で電源アダプターを接続します。



警告

- 電源アダプターは、必ず付属または指定のもの(48ページ)をご使用ください。異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねることがございますので、十分にご注意ください。
- プラグが外れるタイプの電源アダプターは、必ずプラグを装着した状態で使用、または保管してください。プラグ部分だけをコンセントに差し込むと、感電や火災の原因になります。
- プラグが外れた場合は、内部の金属部分に触れないよう注意して、カチッと音がするまで押し込んでください。また異物が入らないようにご注意ください。感電やショート、故障の原因になります。

PA-130Cの場合



- 本体はコンセントの近くに設置し、異常を感じた場合にはすぐに[ON] (スタンバイ/オン) スイッチ(6ページ)を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

NOTE

- 電源アダプターを外すときは、電源を切ってから、逆の手順で行ってください。

電池を使うときは

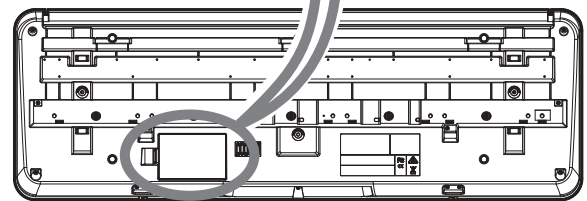
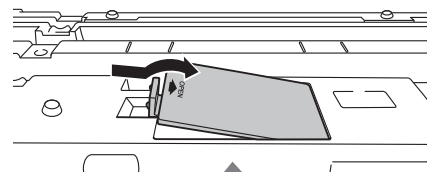
この楽器は、単3形のアルカリ乾電池、マンガン乾電池、充電式ニッケル水素電池(充電電池)を使用できます。ただし、使い方により大きな電力を消費する場合がありますので、アルカリ乾電池または充電電池のご使用をおすすめします。

警告

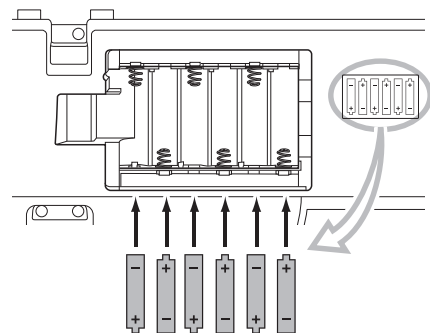
- 長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いてください。

1 電源が切れていることを確認してください。

2 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池カバーを外します。



3 電池6本を入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。



4 電池カバーを閉めます。

お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定を切り替えてください(6ページ)。

ご注意

- 電池がセットされ電源が入っているときに、電源アダプターを抜き差ししないでください。電源が一時的に切れて録音中のデータが失われますのでご注意ください。
- 電池は早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、また正常に動かなくなることがあります。このような場合は、すべての乾電池を交換するか、充電電池を充電してください。

NOTE

- 充電電池は、必ず専用の充電器で充電してください。この楽器では、充電できません。
- 電池が本体に入っている状態でも、電源アダプターが接続されている場合は、電源アダプターが電源として使われます。

■ 電池の種類を設定する

お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定(乾電池または充電電池)を切り替えてください。初期設定は、乾電池です。設定は、電源を入れたあと、機能番号029(34ページ)で切り替えます。設定の確認、変更について詳しくは「機能設定」(32ページ)をご覧ください。

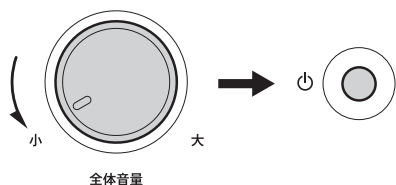
Alkaline	アルカリ乾電池、マンガン乾電池
Ni-MH	充電式ニッケル水素電池(充電電池)

ご注意

- 電池の種類の設定を間違えると、電池の劣化を早め、使用可能時間が短くなります。正しい設定でお使いください。

電源を入れる/切る

1 [全体音量]ダイヤルを左に回し、音量を最小にします。



2 [⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。

電源が入ると、画面に表示が現れます。鍵盤を弾いて音を出しながら、[全体音量]ダイヤルを左右に回して全体音量を調節してください。

3 電源を切るには、もう一度[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを1秒ほど押します。

警告

- 電源を切った状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

ご注意

- 電源を入れるときは、[⏻](スタンバイ/オン)スイッチ以外(鍵盤、ボタン、フットスイッチなど)を操作しないでください。楽器が誤動作する原因になります。

NOTE

- 電源を切っても消えない設定は、「バックアップデータ」(35ページ)をご覧ください。

オートパワーオフ機能

この楽器は、電源の切り忘れによる無駄な電力消費を防ぐため、オートパワーオフ機能を搭載しています。これは、本体が一定時間操作されないと自動的に電源が切れる機能です。電源が切れるまでの時間は、初期設定では30分ですが、変更することもできます。

■ オートパワーオフするまでの時間を変更するには

[機能]16を繰り返し押し、「AutoOff」(34ページ機能番号028)を呼び出します。[+]または[-]16を押して、電源が切れるまでの時間を変更します。
設定値：oFF(オフ)、5/10/15/30/60/120(分)
初期設定：30(分)

■ オートパワーオフ機能を簡単に解除するには

電源を入れるとき、左端の鍵盤を押しながら[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押します。オートパワーオフ機能が解除され(画面に「oFF AutoOff」が表示されます)、自動的に電源が切れなくなります。



ご注意

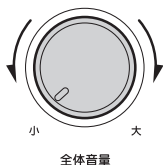
- 本体の状態によっては、一定時間操作せずにオートパワーオフの設定時間が経過しても電源が切れない場合があります。使用後は、手で本体の電源を切ってください。
- アンプ、スピーカー、コンピューターなどの外部機器を本体に接続した状態で、一定時間本体を操作しない場合は、外部機器の損傷を防ぐために本書の手順に従って外部機器と本体の電源を切ってください。接続した状態で自動的に電源が切れるのを避けたい場合は、オートパワーオフを解除してください。

NOTE

- オートパワーオフ機能で電源が切れた場合、それまでのパネル設定は自動的にバックアップされます。バックアップされる内容については、「バックアップデータ」(35ページ)をご覧ください。

音量を調節する

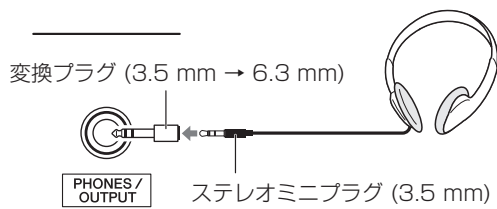
鍵盤を弾いて音を出しながら、[全体音量]ダイヤルを左右に回して、全体音量を調節します。



! **注意**

- 大きな音量で長時間使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

別売のヘッドホン/外部スピーカーを使う



* 別売のヤマハヘッドホンを使用する場合のイラストです。

ヘッドホンや外部スピーカーを[PHONES/OUTPUT]端子に接続します。[PHONES/OUTPUT]端子は外部出力端子としても使用できます。アンプ内蔵スピーカー、コンピューター、キーボードアンプ、レコーダーなどの入力端子に接続すれば、この楽器のオーディオ音声を外部機器で鳴らすことができます。ヘッドホンや外部機器を接続すると、自動的にこの楽器のスピーカーからは音が出なくなります。

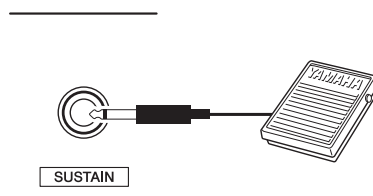
! **注意**

- 大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- 外部機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行ってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量を最小にしてください。感電または機器の損傷のおそれがあります。

ご注意

- 楽器本体の音を外部機器に出力するときは、最初に楽器本体、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときはこの逆の順で行ってください。機器の損傷の原因になります。

ペダルを使う(サステイン)



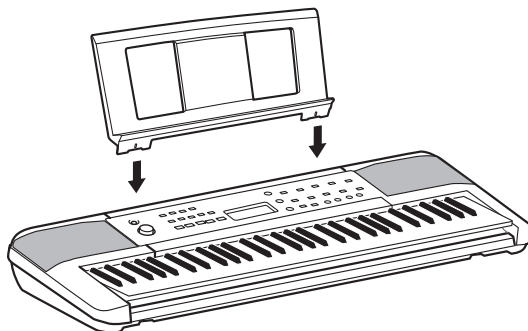
別売のフットスイッチ(FC5またはFC4A)を[SUSTAIN]端子に接続すると、ピアノのダンパーペダルと同様、フットスイッチを踏んでいる間、鍵盤から指を離しても音を長く響かせることができます。

NOTE

- フットスイッチのケーブルの抜き差しは、電源を切った状態で行ってください。
- フットスイッチを踏んだまま電源を入れないでください。フットスイッチのオン/オフが逆になります。
- 自動伴奏(23ページ)にはフットスイッチは効きません。

譜面立てを使う

譜面立ては本体の溝に差し込んでお使いください。

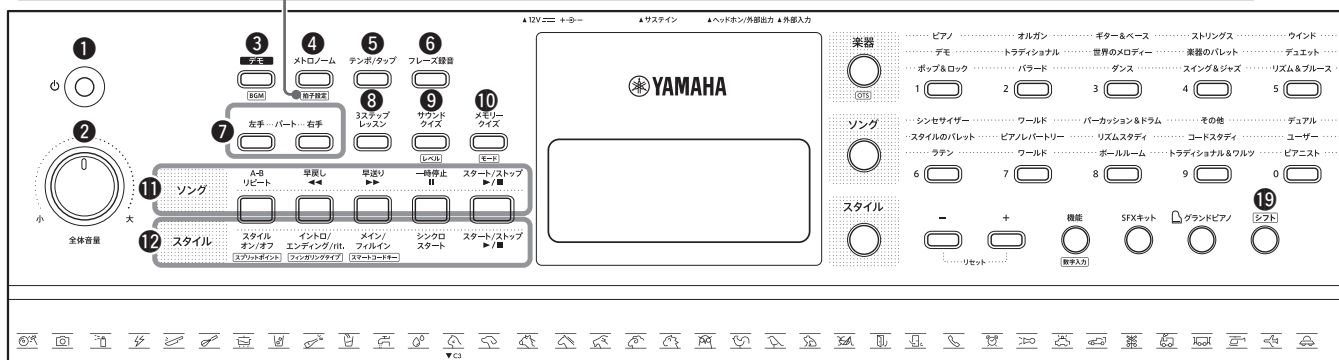


各部の名称と機能

■ フロントパネル

で囲まれたボタン名について(シフト機能)

シフト (SHIFT) **19**を押しながらボタンを操作すると、ボタンの下の枠内に書かれた機能が実行されます。たとえば、**シフト** **19**を押しながら**メトロノーム** **4**を押すと、拍子設定の画面が呼び出されます。



1 **[電源]**(スタンバイ/オン)スイッチ 6ページ
電源のスタンバイ/オンを切り替えます。

2 **[全体音量]**ダイヤル 7ページ
全体音量を調節します。

3 **[デモ]**ボタン 18ページ
デモソングの連続再生をスタート/ストップします。

BGM

連続再生するソンググループ(デモグループ)を設定します(19ページ)。

4 **[メトロノーム]**ボタン 15ページ
メトロノーム機能のオン/オフを切り替えます。

拍子設定

メトロノームの拍子を設定します(15ページ)。

5 **[テンポ/タップ]**ボタン 15ページ
ソング、スタイル、メトロノームのテンポを設定します。

6 **[フレーズ録音]**ボタン 29ページ
手弾きのフレーズを録音します。

7 **[パート]...****[左手]/[右手]** ボタン 20ページ
選択中のソングのレッスンしたいパートや、音を消したいパートを選びます。

8 **[3ステップレッスン]**ボタン 21ページ
3ステップレッスンをスタート/ストップします。また、レッスンの種類を選びます。

9 **[サウンドクイズ]**ボタン 28ページ
サウンドクイズをスタート/ストップします。

レベル

サウンドクイズのレベルを選びます(28ページ)。

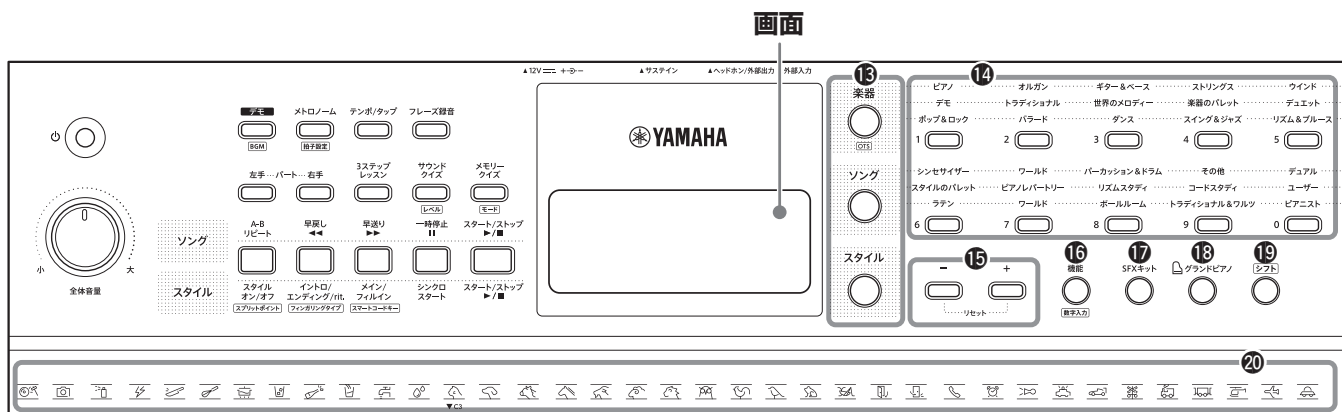
10 **[メモリークイズ]**ボタン 28ページ
メモリークイズをスタート/ストップします。

モード

メモリークイズの種類(モード)を選びます(28ページ)。

11 **ソングコントロール**ボタン 18ページ
ソング再生をコントロールします。

12 **スタイルコントロール**ボタン 23ページ
スタイル再生をコントロールします。



13 モード選択ボタン..... 10ページ

楽器(音色)、ソング、スタイル、それぞれの選択画面を表示し、それぞれのモードに切り替えます。

OTS (ワンタッチセッティング)

選んだソング、スタイルに最適な音色が自動的に選ばれる状態にします(14ページ)。ワンタッチセッティングが有効のときは、音色番号は「000」になります。

14 楽器/ソング/スタイルカテゴリーボタン、数字ボタン[0] ~ [9]..... 14、18、23ページ

好みの楽器/ソング/スタイルを選択したり、設定値を直接数値で入力したりします。

15 [+]/[-]ボタン

項目を選んだり、値を設定したりします。押し続けると連続して変わります。[+]と[-]を同時に押し、初期設定に戻せます(リセット)。

16 [機能]ボタン..... 32ページ

機能設定画面を表示します。

数字入力

画面に **NUM LOCK** アイコンが表示され、14のボタンを数字ボタンとして使えるようになります。

17 [SFXキット]ボタン..... 14ページ

さまざまな効果音を鍵盤で鳴らせるようになります。

18 [グランドピアノ]ボタン..... 14ページ

楽器の音色が音色番号001「グランドピアノ」になります。

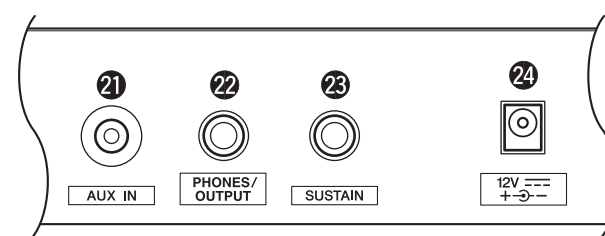
19 シフト ボタン

このボタンを押したまま で囲まれたボタンを押すことで、そのボタンの2つめの機能呼び出します。

20 SFXキット用イラスト..... 14ページ

[SFXキット]17を押したときに、鍵盤に割り当てられる効果音のイラストです。

リアパネル



21 [AUX IN]端子..... 31ページ

スマートフォンなどのオーディオ機器を接続します。

22 [PHONES/OUTPUT]端子..... 7ページ

別売のヘッドホンやスピーカーなどの外部機器を接続します。

23 [SUSTAIN]端子..... 7ページ

別売のフットスイッチを接続して、サステインペダルとして使えます。

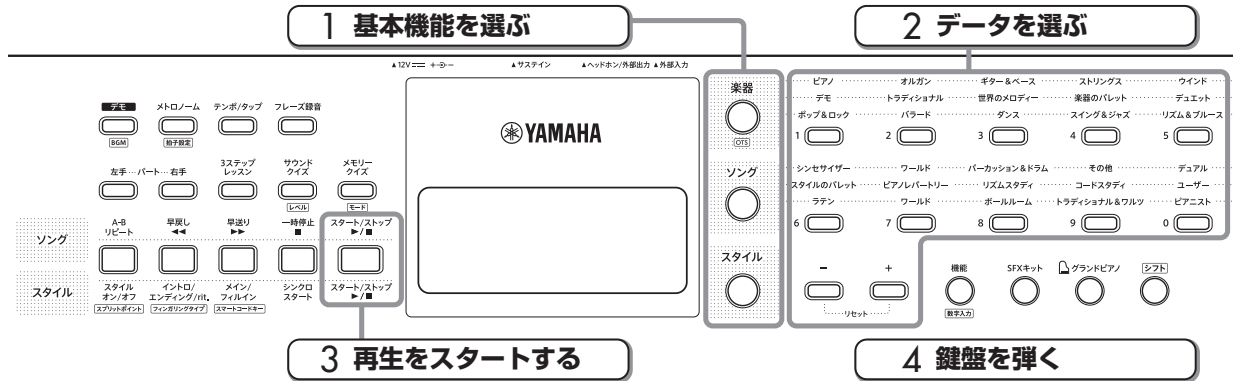
24 DC IN端子..... 5ページ

電源アダプターを接続します。

基本操作と画面表示

基本操作

この楽器の基本機能は楽器(音色)、ソング、スタイルの3つです。基本機能を選んでから、演奏に使うデータ(音色、ソング、スタイルなど)を選びます。



1 [楽器]、[ソング]、[スタイル]⑩のうち、使いたい機能のボタンを押します。

基本機能を選ぶと、選んだ機能の現在値が画面に表示されます。また、選択中のモードには▶が付き、画面に表示されている内容がどのモードかわかります。

NOTE

- ソング、スタイルは、どちらか一つだけが使えます。

2 お好みのデータを選びます。

下記の3つの方法があります。

- カテゴリーで選ぶ
- 数字入力で選ぶ
- [+]または[-]⑪で選ぶ

各操作について詳しくは、右記「音色/ソング/スタイルの選び方」をご覧ください。

3 [スタート/ストップ]⑩を押します。

ソングまたはスタイルの再生がスタートします。

NOTE

- もう一度[スタート/ストップ]⑩を押すと、再生はストップします。

4 鍵盤を弾いて楽器(音色)を鳴らします。

NOTE

- 選んだソング、スタイルに合ったパネル設定(音色など)を、ワンタッチセッティング(OTS)機能(14ページ)で呼び出すこともできます。

■ 音色/ソング/スタイルの選び方

カテゴリーボタン⑩で選ぶ

パネル表示の一番上は楽器(音色)、真ん中はソング、一番下はスタイルのカテゴリーです。

ボタンを押すたびに、そのカテゴリー内で番号順に切り替わります。

-オルガン ← 楽器(音色)カテゴリー
-トラディショナル ← ソングカテゴリー
-バラード ← スタイルカテゴリー



数字入力で選ぶ (NUM LOCK)

データの番号で直接入力します。番号は、巻末の音色リスト、ソングリスト、スタイルリスト(38 ~ 46 ページ)をご覧ください。

1 [シフト]⑩を押しながら[機能]⑩を押します。

NUM LOCK アイコンが画面に表示され、カテゴリーボタン⑩を数字ボタンとして使えるようになります。



2 お好みの音色/ソング/スタイルの番号を押します。

3 数字入力をやめるには、もう一度[シフト]⑩を押しながら[機能]⑩を押します。

NOTE

- [+]または[-]⑪を押し続けると、連続して数字が変わります。[+]と[-]⑪を同時に押すと、初期設定に戻ります。

[+]または[-]⑪で選ぶ

[+]を押すと次の、[-]を押すと前の音色/ソング/スタイルを選べます。

画面表示

アイコンは、各機能がオンのときに表示されます。

The diagram shows the GrandPro keyboard interface with various callout boxes explaining the icons and display elements. The central image shows the keyboard with a digital display showing '001 GrandPro', 'NUM LOCK', 'C', 'FUNCTION MEASURE BEAT', 'J=003 00 1/0 1 3/1', 'TRY123 Lv123', and 'AUTO'. The callout boxes are as follows:

- Left Column:**
 - L R** パート表示(20ページ)
 - A=B** A-Bリピート(20ページ)
 - ACMP** スタイル(自動伴奏) (13、23、27ページ)
 - SMART** スマートコードキー (25ページ)
 - MULTI** マルチフィンガー (25ページ)
- Top Middle:**
 - DUAL** 「デュアル」カテゴリーの音色を選ぶと表示されます(音色番号396~410)。
 - WIDE** ウルトラワイドステレオ (15ページ)
 - DUO** デュオ(17ページ)
- Top Right:**
 - NUM LOCK** このアイコンが表示されているときは、カテゴリーボタン(14)を数字ボタンとして使えます。
- Right Column:**
 - VOICE** 音色選択モード
 - SONG** ソングモード
 - STYLE** スタイルモード
 - * カテゴリーボタン(14)で選択できるモードに ▶ がつきます。
 - * **VOICE** は、常に表示されます。
- Bottom Left:**
 - 自動伴奏鍵域(23ページ)で弾いたコードや、再生中のソングに含まれるコードが表示されます。
- Bottom Middle:**
 - テンポ(15ページ)と機能番号(32ページ)が表示されます。
- Bottom Right:**
 - 音当てクイズ(28ページ)に関する情報が表示されます。
 - ⊙ 正解数
 - ⊗ 不正解数
 - * 10問目が終わると、⊙と⊗が消え、正解数のみが表示されます。
 - TRY123** 同じ問題に挑戦した解答回数
 - AUTO Lv123** クイズのレベル(難易度)
- Bottom Far Left:**
 - 弾いた鍵盤の位置が表示されます。音当てクイズの正解音やレッスン時のソングメロディー、自動伴奏のコード構成音などが表示されます。
- Bottom Far Right:**
 - ソングやスタイルの小節番号と拍数が表示されます。

1曲弾いてみよう

この楽器の機能を使って、ソング番号4「フレール・ジャック」を弾いてみましょう。

Song No. 004
Tempo ♩=94

フレール・ジャック

Melody Voice
チェレスタ

: Smart Chord

どちらを弾いても
同じコードが鳴ります。

ソング再生 (18ページ)

1 お手本(ソング)を聴いてみましょう。

- 1) [ソング] ⑬を押します。
- 2) カテゴリーボタン ⑭の[トラディショナル]を押し、最初に表示される「004 FrereJac」(フレール・ジャック)を選びます。
違うソングが表示されている場合は、カテゴリーボタン ⑭の[トラディショナル]を繰り返し押すか、[+]または[-] ⑮で、「004 FrereJac」(フレール・ジャック)を選びます。



- 3) [スタート/ストップ] ⑩を押してソングを聴いてみましょう。



- 4) もう一度[スタート/ストップ] ⑩を押すと、ソングの再生がストップします。

3ステップレッスン (21ページ)

2 レッスン機能を使って、右手で弾いてみましょう。

- 1) [3ステップレッスン] ⑧を3回押して、「3:WAITING」(レッスン3 マイペース)を選びます。



正しい鍵盤を弾くまで、ソング再生が待ってくれます。

- 2) 楽譜や画面の鍵盤を見ながら、ゆっくり自分のペースで演奏してみましょう。



レッスンを終了するには[スタート/ストップ] ⑩を押します。

スタイルを使って演奏する (23ページ)

3 左手で自動伴奏を弾いてみましょう。

- 1) [スタイル]⑬を押します。
- 2) [トラディショナル&ワルツ]⑭を繰り返し押し、「134 Showtune」(ショーチューン)を選びます。



- 3) [テンポ/タップ]⑤を押したあと、[+]または[-]⑮でテンポを「94」に設定します。

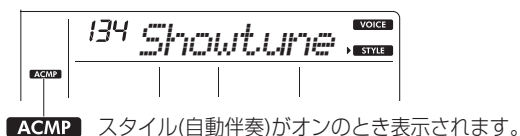


- 4) [スタート/ストップ]⑫を押してスタイルを確認しましょう。

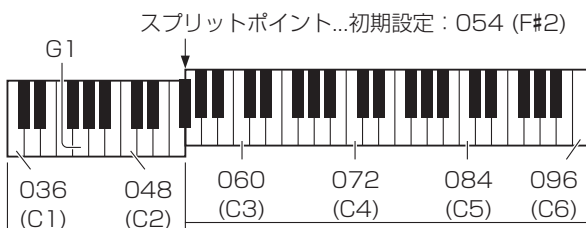
NOTE

- お手本で聴いたスタイルとは少し異なります。

- 5) [スタイル]⑬を押したあと、[スタイル オン/オフ]⑫を押して、自動伴奏をオンにします。



この操作により、F#2の鍵盤が境目(スプリットポイント)となり、これより左側の鍵盤が、コードを認識する「自動伴奏鍵域」になります。



自動伴奏鍵域

- 6) [スタート/ストップ]⑫を押してリズムの再生をスタートしたあと、C2鍵盤を弾いてみましょう。
スタイル演奏が始まります。C2鍵盤を弾くとC(メジャー)のコードが鳴ります。(C1鍵盤を弾いても同じコードが鳴ります。)
- 7) G1の鍵盤を弾いてみましょう。今度はG7のコードが鳴ります。弾く鍵盤に合わせてコードが変わりますので、自動伴奏鍵域の鍵盤を自由に弾いてみましょう。
- 8) [スタート/ストップ]⑫を押して再生をストップします。

4 メロディの音色を選びましょう。

- 1) [楽器]⑯を押します。
- 2) [シフト]⑰を押しながら[機能]⑰を押します。
画面にNUM LOCK アイコンが表示されます。
- 3) 数字ボタン⑱で「291」を入力して「Celesta」(チェレスタ)を選びます。



- 4) 鍵盤を弾いて音色を確かめてみましょう。

5 両手で弾いてみましょう。

- 1) [スタート/ストップ]⑫を押してリズムの再生をスタートしたあと、C2鍵盤を弾いてスタイルの再生をスタートします。
楽譜を見ながら、左手のコードに合わせて、右手でメロディーを弾いてみましょう。
- 2) テンポが速い場合は、[テンポ/タップ]⑤を押したあと、[+]または[-]⑮で調節してみましょう。
[+]と[-]⑮を同時に押し、初期設定のテンポに戻ります。
- 3) 演奏が終わったら、[イントロ/エンディング/rit.]⑫を押します。
エンディングが追加され、ソングが自動的に終了します。



演奏を録音する (29ページ)

6 自分の演奏を録音してみましょう。

- 1) [フレーズ録音]①を押します。
録音が始まります。



- 2) 録音を終了するには、[フレーズ録音]①をもう一度押します。
[イントロ/エンディング/rit.]⑫を押した場合は、追加されたエンディングの再生が終了すると録音も自動的に終了します。

音色を選んで弾いてみよう！

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。

音色を選ぶ

1 [楽器]⑬を押します。



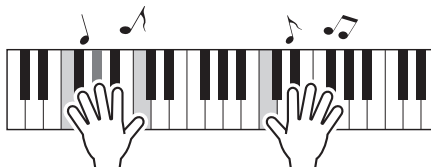
2 カテゴリーボタン⑭のうち、弾きたい楽器(音色)のボタンを押します。

オルガン ← 楽器(音色)カテゴリー
トラディショナル
バラード



ボタンを押すたびに、同じカテゴリー内の別の音色に変わります。

3 鍵盤を弾きます。



NOTE

- 音色の選び方は、他にも2つ方法があります。「音色/ソングスタイルの選び方」(10ページ)をご覧ください。

ドラムキット

ドラムキットとは、さまざまな打楽器音の集合体です。音色にドラムキット(音色番号125～133、387～395)を選ぶと、各鍵盤を弾いたときにそれぞれ異なる打楽器の音が鳴ります。割り当てられている打楽器については、「ドラムキットリスト」(42ページ)をご覧ください。

ソングやスタイルに最適な音色を選ぶ (ワンタッチセッティング)

ソングやスタイル(AUX IN端子から入力したソングは除く)を鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合に、最適な音色が自動的に選択される機能がワンタッチセッティングです。

[シフト]⑩を押しながら[楽器]⑬を押すと設定できます。また、音色に音色番号「000」を選んででも設定できます。他の音色を選ぶと、ワンタッチセッティングは解除されます。

いろいろな効果音を鳴らす

1 [SFXキット]⑰を押します。



2 鍵盤を弾きます。

弾いた鍵盤のすぐ上のSFXキットイラスト⑱をイメージした効果音が出ます。



上にイラストがない鍵盤でもいろいろな音が出ます。各鍵盤に割り当てられている効果音は、「SFXキットリスト」(41ページ)をご覧ください。

グランドピアノの音色にする

1 [グランドピアノ]⑳を押します。



いろいろな設定がすべてリセットされ、鍵盤全域がピアノ音色で演奏できるようになります。

メトロノームを使う

この楽器にはメトロノーム機能があります。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

1 [メトロノーム]④を押します。

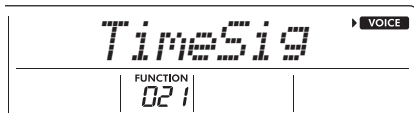


カチカチと鳴ります。

2 もう一度[メトロノーム]④を押すと、メトロノームの音が止まります。

拍子を設定するには

[シフト] ⑩を押しながら[メトロノーム]④を押して「TimeSig」(33ページ 機能番号021)を呼び出し、[+]または[-]⑮や数字ボタン⑭を押して拍子を設定します。



1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。

メトロノームの音量を設定するには

「機能設定」で設定します(33ページ 機能番号022)。

テンポを調節する

メトロノームやスタイル、ソングのテンポを変更できます。[テンポ/タップ]⑤を押して、画面に「Tempo」を表示させます。



テンポの設定時は、画面に **NUM LOCK** アイコンが表示され、カテゴリボタン⑭を数字ボタンとしてテンポを直接入力できます。数字ボタン⑭や[+]または[-]⑮で設定してください。

[+]と[-]⑮を同時に押すと、現在のソング/スタイルの初期設定のテンポに戻ります。

タップ機能を使う

[テンポ/タップ]⑤を叩いたテンポでソングやスタイルがスタートします。4拍子なら4回、3拍子なら3回、このボタンを軽く叩きます。

ソングやスタイルの再生中は、2回叩くとテンポが変わります。



より広がりのある音で演奏する(ウルトラワイドステレオ)

音が楽器のスピーカーの位置よりさらに外側から聞こえ、音の広がりを楽しむことができます。

1 [機能]⑯を繰り返し押して「Wide (018)」を呼び出します。



WIDE

ウルトラワイドステレオがオンのとき表示されます

2 [+]または[-]⑮を押してタイプを選びます。

ウルトラワイドステレオのタイプは1～3の3段階あります。数字が大きいほど、効果が大きくなります。

3 [+]または[-]⑮を押して「4」(Wide Off)を選ぶと、ウルトラワイドステレオはオフになります。

エフェクトをかける

楽器の演奏音に以下のような効果(エフェクト)をかけることができます。

● リバーブ

コンサートホールやライブハウスで演奏しているような残響効果です。リバーブタイプは、ソング/スタイル選択時に自動的に最適なものが選択されますが、「機能設定」で変更することもできます(33ページ 機能番号013)。また、リバーブ効果のかかり具合を「機能設定」で設定することもできます(32ページ 機能番号006)。

● コーラス

演奏音に広がりやうねりを持たせる効果です。コーラスタイプは、ソング/スタイル選択時に自動的に最適なものが選択されますが、「機能設定」で変更することもできます(33ページ 機能番号015)。また、コーラス効果のかかり具合を「機能設定」で設定することもできます(32ページ 機能番号007)。

NOTE

- 音色によっては、コーラスのかかり具合(コーラスレベル)が000に設定されているため、効果がかかりません。かけたい場合は、コーラスレベルを上げてください。

● パネルサステイン

「機能設定」でオンにすることにより、演奏音に余韻を付けることができます(33ページ 機能番号016)。サステイン効果は、別売のフットスイッチ(7ページ)で付けることもできます。

NOTE

- パネルサステインをオンにしてもサステイン効果がかからない音色や、意図しない音になる音色があります。

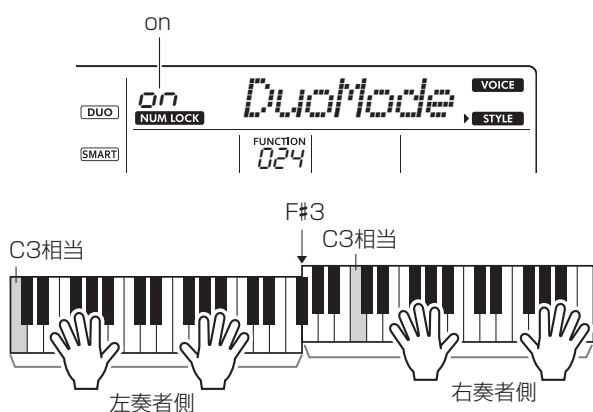
二人で一緒に弾く(デュオ)

デュオモードをオンにすると、鍵盤が左奏者側と右奏者側に分かれ、同時に二人が同じ音域で演奏できます。1台の楽器で二人同時に演奏したり、二人並んで座り、一人がお手本を弾き、もう一人がそれを見ながら練習したりする、といった使い方ができます。

1 「機能」⑩を繰り返し押し、「DuoMode (024)」を呼び出します。



2 [+]^⑪を押して、「on(オン)」にします。



F#3の鍵盤を境目として、左右同じ音域の音で弾けます。

NOTE

- 左奏者側と右奏者側は、同じ音色に設定されます。ただし、「デュアル」カテゴリー(音色番号396～410)の音色を選択した場合は除きます。
- 左奏者と右奏者の鍵盤の境目はF#3から変更できません。

3 左奏者側と右奏者側に分かれて、二人で演奏しましょう。

音色を選択する

14ページ「音色を選ぶ」の手順1～2の操作で選択します。

NOTE

- 「デュアル」カテゴリー(音色番号396～410)の音色を選択した場合、右奏者側だけが2つの音が重なった音(デュアル)になります。
- デュオモードではレッスン機能は使用できません。

デュオモードでのスピーカー音

デュオモードの初期設定では、左奏者側の演奏音が左側のスピーカーから、右奏者側の演奏音が右側のスピーカーから鳴ります。スピーカー音の鳴らしかたについては、下記手順で変更ができます。

1) 「機能設定」で「DuoType」(33ページ 機能番号025)を呼び出します。

2) 「1 Balance」または「2 Separate」のどちらかを選択することにより、左右のスピーカーの出力方法を選択します。

- **Balance** : 左奏者側と右奏者側の演奏音が、左右両方のスピーカーで鳴ります。
- **Separate** : 左奏者側の演奏音が左側のスピーカーで、右奏者側の演奏音が右側のスピーカーで鳴ります。

デュオモードでの初期設定は「2 Separate」です。

NOTE

- 「DuoType」が「2 Separate」の場合は、ステレオサウンドの定位(パン)や左右の音質や音量が、通常とは聞こえ方が違います。特にキーごとに定位の異なるドラムキットなどではご注意ください。

デュオモードでのサステイン効果

通常モードと同様、デュオモードでも下記いずれかの方法で鍵盤演奏音に余韻(サステイン効果)を付けられます。いずれも、左奏者側と右奏者側の両方に効果をかけられます。

- [SUSTAIN]端子に接続したフットスイッチ(7ページ)を踏むこと。
- 常にサステインを効かせたい場合は、「機能設定」で「Sustain」(33ページ 機能番号016)を「on」に設定すること。

NOTE

- サステイン効果は左奏者側と右奏者側で別々に付けることはできません。

デュオモードでのスタイル再生

リズムパートの再生のみ可能です。他のパートは再生できません。

デュオモードでのフレーズ録音

左奏者側と右奏者側は同じトラックに録音されます。フレーズ録音について詳しくは、手弾きのフレーズを録音しよう(フレーズ録音)(29ページ)をご覧ください。

4 デュオモードを解除するには、「DuoMode(024)」(手順1参照)を呼び出し、[-]^⑫を押して「OFF(オフ)」にします。

ソングを選んで聴いてみよう！

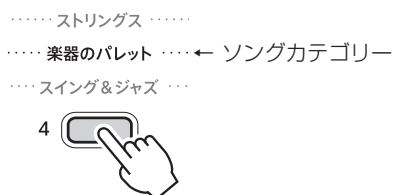
ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器に内蔵されているソングは、聴いて楽しむだけでなく、レッスン機能など、この楽器の他の機能と組み合わせて使えます。

ソング(内蔵曲)を1曲選んで再生する

1 [ソング]⑩を押します



2 カテゴリーボタン⑪を押して、聴きたいソングを選びます。



ボタンを押すたびに、同じカテゴリー内の別のソングに変わります。

3 [スタート/ストップ]⑫を押すと、ソングの再生がスタートします。

- [テンポ/タップ]⑬を押すと、テンポを変更できます(15ページ)。
- [パート]⑭の[左手]または[右手]を押すとそのパートの音が消えて、パート練習ができます(20ページ)。

4 ソングの再生をストップしたいときは、[スタート/ストップ]⑫を押します。

1曲再生が終わると、自動的に再生がストップします。

NOTE

- ソングの選び方は、他にも2つ方法があります。「音色/ソング/スタイルの選び方」(10ページ)をご覧ください。

ソングの音量を調節するには

ソングの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。「機能設定」で調節します(33ページ 機能番号011)。内蔵ソングとソング番号については、「ソングリスト」(45ページ)をご覧ください。

デモソングを聴く

デモソングとして、この楽器の特長を活かしたオリジナルソングが3曲内蔵されています。

1 [デモ]⑬を押します。



ソング番号001～003が順番に再生され、最後のソングの再生が終わると、また最初のソングに戻って繰り返し再生されます。

ストップしたいときは、もう一度[デモ]⑬を押します。[スタート/ストップ]⑫を押してストップすることもできます。

NOTE

- [デモ]⑬を押したあと、[+]⑮を押すと、次のソングを再生できます。[-]⑯を押すと、前のソングを再生できます。そのとき選ばれているデモグループ(34ページ 機能番号026)内のソングのみ選択できます。

ソングを連続再生する(BGM機能)

初期設定の状態で[デモ]③を押すと、内蔵ソング3曲が連続再生されますが、連続再生の対象を内蔵ソング全曲に変えることもできます。これにより、さまざまな曲をBGMとして鳴らすことができます。

1 [シフト]⑩を押しながら[デモ]③を押します。

「DemoGrp」(34ページ 機能番号026)が画面に数秒表示されたあと、現在の再生対象のグループが表示されます。



2 [+]または[-]⑥を押して、連続再生させたいグループを以下から1つ選びます。

Demo	内蔵ソング001 ~ 003
Preset	内蔵ソング001 ~ 100(内蔵ソング全曲)
User	ユーザーソング123(29ページ)

3 [デモ]③を押します。

選択したグループの曲が、連続再生されます。再生をストップしたいときは、もう一度[デモ]③を押します。[スタート/ストップ]⑪を押してストップすることもできます。

ランダムな順番で再生する

デモグループを「Preset」に設定している場合は、[デモ]③での再生の順番を番号順とランダムな順番とで切り替えることができます。[機能]⑩を繰り返し押して、「PlayMode (027)」を呼び出し、「Normal」か「Random」を選びます。

ソングを早送り、早戻し、一時停止する

オーディオプレーヤーのようにソングの再生をコントロールできます。

[早送り]⑪
再生中に押すと、ソングを早送りします。停止中に押すと小節番号が進みます。

早戻し ◀▶ 早送り ▶▶ 一時停止 ||



[早戻し]⑪
再生中に押すと、ソングを早戻します。停止中に押すと小節番号が前に戻ります。

[一時停止]⑪
ソングを一時停止します。もう一度押すと、一時停止した位置から再生がスタートします。

NOTE

- A-Bリピート(20ページ)が設定されている場合、早送りや早戻しはその設定範囲内でのみ可能です。
- [デモ]③を使ってソングを鳴らしているときは、[早戻し]、[早送り]、[一時停止]⑪は使えません。

内蔵ソングのメロディー音色を変更する

内蔵ソングのメロディー音色を、好みの音色に変えることができます。

1 好きなソングを選んで、鳴らします(18ページ)。

2 好きな音色を選びます(14ページ)。

3 [機能]⑩を繰り返し押して、「MelodyVc(012)」を呼び出します。

4 [+]⑥を押します。

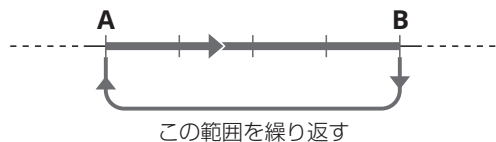
「SONG MELODY VOICE」が画面に表示され、ソングのメロディー音色が手順2で選んだ音色に変わります。

NOTE

- 他のソングを選ぶと、変更したメロディー音色はリセットされます。
- ユーザーソングのメロディー音色は変更できません。

ソングの一部を繰り返して聴く(A-Bリピート)

ソングのある特定の範囲(A点とB点)を小節単位で指定して、繰り返し再生できます。



- 1 ソングの再生をスタートします(18ページ)。
- 2 繰り返し再生の開始位置(A点)にしたいポイントに来たら、[A-B リピート]⑩を押します。



- 3 繰り返し再生の終了地点(B点)にしたいポイントに来たら、もう一度[A-B リピート]⑩を押します。

これで、A-B間の繰り返し再生(リピート再生)が始まります。

NOTE

- 停止中でも[早戻し]⑩、[早送り]⑩で小節を設定できます。
- 繰り返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-B リピート]⑩を押して設定します。

- 4 繰り返し設定を取り消すには、[A-B リピート]⑩を押します。

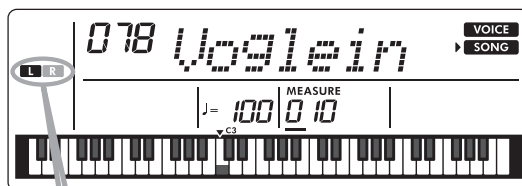
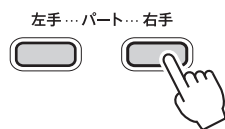
再生をストップするには、[スタート/ストップ]⑩を押します。

NOTE

- ソング番号を変えると、繰り返しはキャンセルされます。

各部分をオン/オフする

ソングデータは2つのパートで構成されています。各パートは、ソング再生中に[パート]⑦の該当ボタン([左手]または[右手])を押すことで、個別にオン/オフができます。



L R 演奏データがないかオフのときに消灯
演奏データがあると点灯

左手および右手パートをオン/オフすることにより、オンのパートを聞きながら、もう一方のオフのパートを練習することができます。

NOTE

- 他のソングを選ぶことで、パートオン/オフの状態はリセットされます。

ソングを選んでレッスンしてみよう

好きなソングの、右手パート、左手パートを個別にレッスンしたり、両パートをまとめてレッスンしたりできます。ソングブックを入手して(2ページ)、3種類のレッスンを試してみましょよう。

レッスン紹介

● レッスン1 お手本を聴く (LISTEN)

レッスン1では鍵盤を弾く必要はありません。選んだパートがお手本として鳴るので、よく聴いて覚えましょう。

● レッスン2 タイミング (TIMING)

レッスン2では鍵盤を弾くタイミングを練習します。タイミングが合っていれば、どの鍵盤を弾いても、画面に表示される正しい音が鳴ります。

● レッスン3 マイペース (WAITING)

レッスン3では画面に表示される音を正しく弾けるよう練習します。正しい鍵盤を弾くまで、ソング再生が待ってくれます。弾く人のペースに合わせてソングの再生テンポが変わるので、マイペースで練習できます。

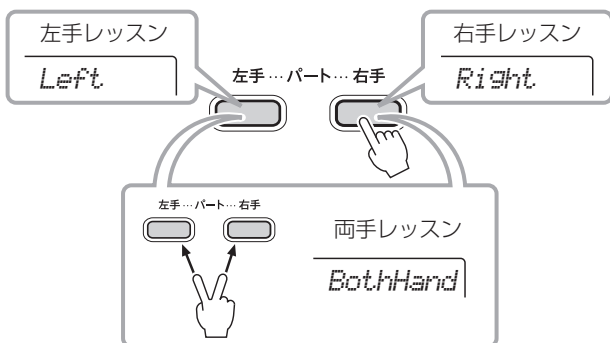
NOTE

- 「レッスン3 マイペース(WAITING)」で再生テンポを変化させたくないときは、「機能設定」でオフにします(33ページ 機能番号023)。

レッスンをやってみよう

1 [ソング]⑧を押して、レッスンしたいソングを選びます。

2 [パート]⑦の[右手]、[左手]のどちらか、または両方を押して練習したいパートを選びます。



ソング番号057～077(ソングカテゴリー：スタイルのパレット)を選ぶと、左手はスタイルを使ったコード(和音)を弾く練習ができます。左手と両手のレッスン時は、鍵盤の左側が自動伴奏鍵域になりますので、左手でコードを弾いたとき、スタイルが鳴ります。

NOTE

- 手順2で、「No LPart」と表示された場合、左手パートを含まないソングを示しています。

3 [3ステップレッスン]⑧を押して、レッスン曲を再生します。

[3ステップレッスン]⑧を繰り返し押してレッスンの種類を選びます。ボタンを押すたびに「1:LISTEN」→「2:TIMING」→「3:WAITING」→オフ→「1:LISTEN」...の順番で切り替わります。

3ステップ
レッスン



レッスンを始めましょう。

NOTE

- レッスン中でも、[3ステップレッスン]⑧を押して「1:LISTEN」、「2:TIMING」、「3:WAITING」を切り替えられます。また、[スタート/ストップ]⑩でレッスンを止めることもできます。
- レッスン中は、メインボイスは「000」(ワンタッチセッティング)(14ページ)に切り替わります。

4 レッスン曲の再生が終了すると、採点結果が表示されます(「2:TIMING」と「3:WAITING」のみ)。

「Excellent!」、「Very Good!」、「Good」または「OK」のいずれかが画面に表示されます。

Excellent! ■■■■■■■■■■
Very Good! ■■■■■■■■
Good ■■■■■■
OK ■■■■

評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンが始まります。

NOTE

- 曲のメロディー音色を変えると(19ページ)、選んだ音色によっては画面に表示されている鍵盤の位置がオクターブ単位ですることがあります。

5 ソングの再生をストップしてレッスンを終了したいときは、[スタート/ストップ]⑩を押します。

コードの響きを体感しよう(コードスタディ)

ソングカテゴリ「コードスタディ」のソング番号111～122を再生することにより、演奏に必要なコードの実際の響きを体感できます。ソング番号111～117では、それぞれ単一のコード(C、Dm、Em、F、G、Am、Bm)で曲が構成されており、コードをひとつずつ体感できます。ソング番号118～122では、それぞれいくつかのコードで曲が構成されており、簡単なコード進行を体感できます。これらのソングを再生し、画面に表示された音符を見ながら鍵盤を弾くことで、コードの響きを体感しましょう。

コードをひとつずつ体感しよう

1 [ソング]⑧を押します



2 [コードスタディ]⑩を繰り返し押して、ソング番号111～117からソングを選択します。

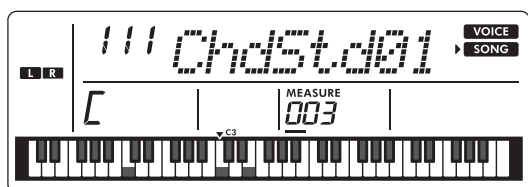
.....その他.....
.....コードスタディ.....
.....トラディショナル&ワルツ.....



3 [スタート/ストップ]⑩を押して、選択したソングの再生をスタートします。

4 画面に表示された音符を見ながら鍵盤を弾きましょう。

コードの響きをひとつずつ体感しましょう。



ご注意

- ソング再生しながら演奏する際は、発音数をオーバーしないよう、演奏するパートをオフ(20ページ)にして弾くことをおすすめします。発音数について詳しくは、「最大同時発音数について」(38ページ)をご覧ください。

NOTE

- [3ステップレッスン]⑧を押して、「レッスン3 マイペース(WAITING)」の機能(21ページ)を活用してみましょう。

コード進行を体感しよう

1 ソングカテゴリ「コードスタディ」のソング番号118～122からソングを選択します。

2 [スタート/ストップ]⑩を押して、選択したソングの再生をスタートします。

3 画面に表示された音符を見ながら鍵盤を弾きましょう。

簡単なコード進行を体感しましょう。またコードの変更がスムーズにできるようになるまで、繰り返し鍵盤を弾いてみましょう。

NOTE

- [3ステップレッスン]⑧を押して、「レッスン3 マイペース(WAITING)」の機能(21ページ)を活用してみましょう。

リズムや自動伴奏に合わせて弾いてみよう(スタイル)

この楽器には、左手でコードのルート音または和音を弾くだけで、自動的にその音に合ったコードのスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす自動伴奏機能があります。コードの弾き方は、指一本で鍵盤を弾いてコードを鳴らす「スマートコード」と、コードを構成する音をそのまま弾く「マルチフィンガー」の2つから選べます。この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

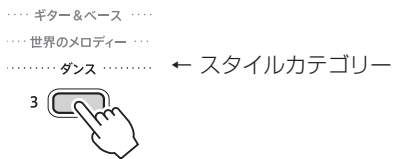
自動伴奏に合わせて弾く(スタイル)

コードの弾き方の初期設定は、「スマートコード(SmartChd)」です。コードの弾き方の変更については、「コードの弾き方を選ぶ(フィンガリングタイプ)」(25ページ)をご覧ください。

1 [スタイル]⑩を押します。



2 カテゴリーボタン⑪を押して、弾きたいスタイルを選びます。

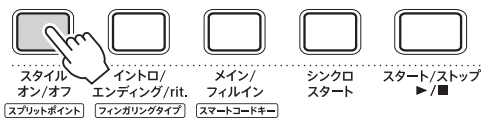


ボタンを押すたびに、同じカテゴリー内の別のスタイルに変わります。スタイルの種類とスタイル番号については、「スタイルリスト」(46ページ)をご覧ください。

NOTE

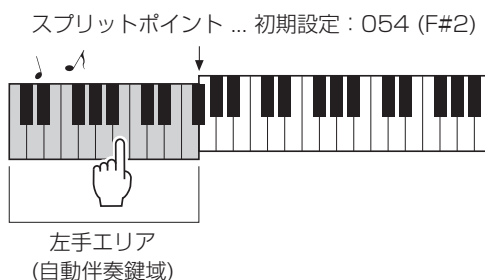
- スタイルの選び方は、他にも2つ方法があります。「音色/ソング/スタイルの選び方」(10ページ)をご覧ください。

3 [スタイルオン/オフ]⑫を押して、自動伴奏をオンにします。

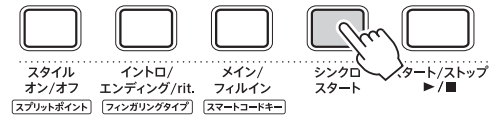


画面に **ACMP** アイコンが表示されます。

この操作により、スプリットポイント(O54 : F#2)より左側の鍵盤が、コードだけを認識する「自動伴奏鍵域」になります。



4 [シンクロスタート]⑬を押します。

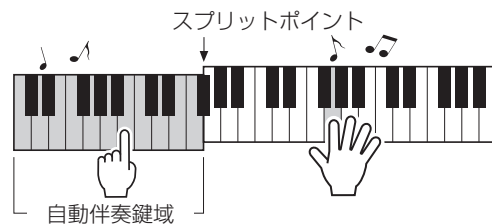


左手エリアの鍵盤を弾いたときに自動伴奏が始まる待機状態になります。

5 左手で伴奏のコードのルート音を弾き、合わせて右手でメロディーを弾きます。

フィンガリングタイプ(25ページ)が「スマートコード(SmartChd)」のときは、左手でコードのルート音のみを押さえます。「マルチフィンガー (Multi)」のときの押さえ方は、「スタイル再生用のコードの押さえ方」(26ページ)をご覧ください。

左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう。



6 スタイルをストップして演奏を終了したいときは、[スタート/ストップ]⑭を押します。

スタイルは、セクション(伴奏パターン)を切り替えて演奏に変化を付けられます。詳しくは、「スタイルに変化を付ける(セクション)」(24ページ)をご覧ください。

スプリットポイントを変更するには

シフト ⑮を押しながら[スタイルオン/オフ]⑫を押して「SplitPnt」(32ページ 機能番号003)を呼び出します。[+]または[-]⑯を押して、スプリットポイントを変更します。

リズムパートだけを鳴らすには

手順3で[スタイルオン/オフ]⑫を押さずに、[スタート/ストップ]⑭を押すことで、リズムパートだけを再生して、全鍵域を使ってメロディー演奏ができます。

NOTE

- スタイルカテゴリー「ピアニスト」(スタイル番号143 ~ 150)のスタイルにはリズムパートがないため、音が鳴りません。自動伴奏(**ACMP**)をオンにして、左側の鍵盤を弾いたときのみ、音が鳴ります。

スタイルに変化を付ける(セクション)

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



● イントロ

演奏開始時に使います。イントロ再生が終了するとメインに移ります。イントロの小節数はスタイルによって異なります。

● メイン

曲のメイン部分の演奏で使います。ほかのスタイルコントロールボタン⑫を押すまで、繰り返し再生されます。A、Bの2種類のバリエーションがあり、左手で押さえたコードに合わせて再生されます。

● フィルイン

メインのA、Bが切り替わる時に自動的に挿入されます。

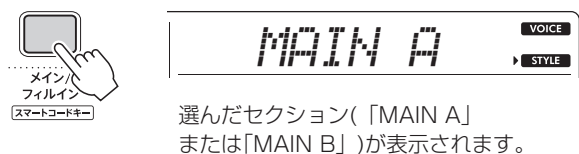
● エンディング

演奏の終わりに使います。エンディングの再生終了と同時に、スタイル再生も終了します。エンディングの小節数はスタイルによって異なります。

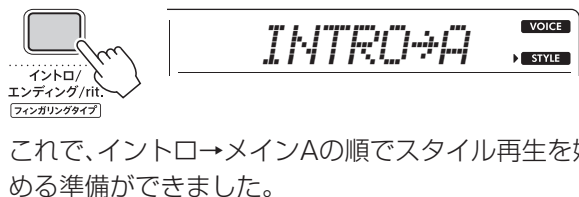
1 ~ 4

23ページの「自動伴奏に合わせて弾く(スタイル)」の操作1~4と同じです。

5 [メイン/フィルイン]⑫を押して、メインAかBを選びます。

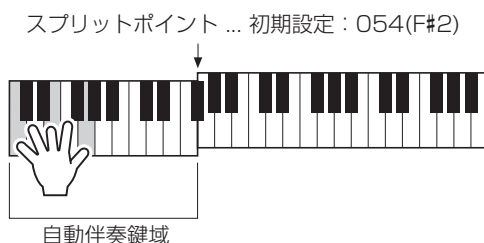


6 [イントロ/エンディング/rit.]⑫を押します。



7 自動伴奏鍵域でコードを弾くと、スタイルのイントロがスタートします。

たとえばCメジャーを弾いてみましょう。コードについては「スタイル再生用のコードの押さえ方」(26ページ)をご覧ください。



8 イントロが終わったら、曲の進行に合わせて演奏します。

左手でコード、右手でメロディーを弾きます。また、必要に応じて[メイン/フィルイン]⑫を自由に押します。フィルインをはさんで、メインセクションがAまたはBに切り替わります。



9 [イントロ/エンディング/rit.]⑫を押します。



エンディングに切り替わり、エンディングの再生終了と同時にスタイル再生も終了します。エンディング再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.]⑫を押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイル再生は終了します。

テンポを変更する

「テンポを調節する」(15ページ)をご覧ください。

スタイルの音量を調節する

スタイルの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。「機能設定」で調節します(32ページ 機能番号008)。

コードの弾き方を選ぶ(フィンガリングタイプ)

スタイル再生するとき、自動伴奏鍵域で弾くコードの弾き方をフィンガリングタイプと呼び、「機能設定」で設定します(32ページ 機能番号009)。この楽器では、2つのフィンガリングタイプから選べます。

- **スマートコード(SmartChd) (初期設定)**
コードのルート音(根音)だけを弾いて自動伴奏を鳴らす弾き方です。
- **マルチフィンガー (Multi)**
コードを構成する音をそのまま弾いて自動伴奏を鳴らす弾き方です。ただし、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスは、鍵盤を1～3個押さえて簡単に弾くこともできます。

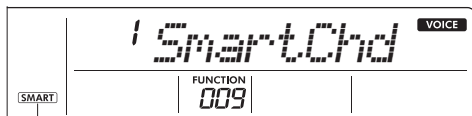
コードについては「スタイル再生用のコードの押さえ方」(26ページ)をご覧ください。

フィンガリングタイプを設定する

初期設定は、「スマートコード(SmartChd)」です。お好みのフィンガリングタイプをお選びください。

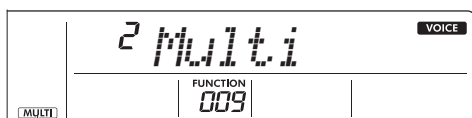
- 1 **[シフト] ⑩を押しながら[イントロ/エンディング/rit.] ⑫を押して、「FingType」(32ページ 機能番号009)を呼び出します。**

「FingType」と数秒表示されたあと、現在のフィンガリングタイプが表示されます。



SMART フィンガリングタイプがスマートコードのとき表示されます。

- 2 **数字ボタン⑭や、[+]または[-]⑮を押して、「SmartChd」または「Multi」を選びます。**



MULTI フィンガリングタイプがマルチフィンガーのとき表示されます。

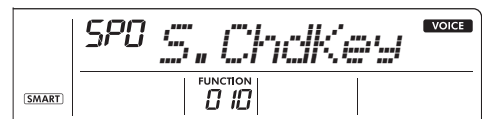
- 3 **[スタイル] ⑯を押して、フィンガリングタイプの設定を終了します。**

スマートコードキーを設定する

フィンガリングタイプでスマートコードを選択した場合、演奏前に、楽譜に記載されたシャープ(#)やフラット(b)の数から、弾く曲の「調」を設定します。この調のことを「スマートコードキー」と言います。スマートコードキーは、以下の手順で設定します。

- 1 **[シフト] ⑩を押しながら[メイン/フィルイン] ⑫を押して、「S.ChdKey」(32ページ 機能番号010)を呼び出します。**

現在のスマートコードキーが表示されます。



- 2 **[+]または[-] ⑮を押して、楽譜に合ったスマートコードキーを設定します。**

たとえば、下記の楽譜を弾きたい場合は、スマートコードキーを「FL2(フラット♭2個)」に設定します。

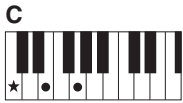
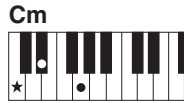
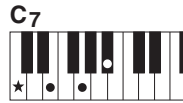


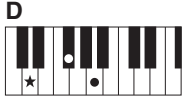
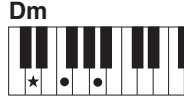
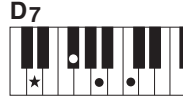
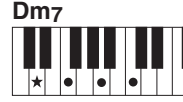

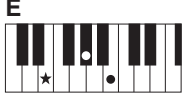
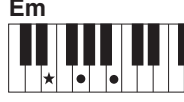

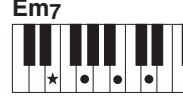






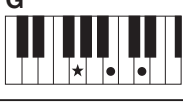




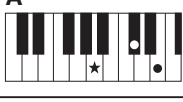

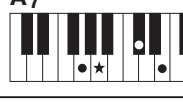


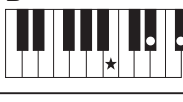

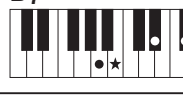




スマートコードキーの設定に応じて再生されるコードについて詳しくは、27ページをご覧ください。

- 3 **[スタイル] ⑯を押して、スマートコードキーの設定を終了します。**

スタイル再生用のコードの押さえ方

フィンガリングタイプ(25ページ)が「マルチフィンガー (Multi)」の場合は、自動伴奏鍵域でコードを構成する鍵盤を弾きます。「スマートコード(SmartChd)」の場合は、自動伴奏鍵域で「★」のルート音の鍵盤を弾きます。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7b5、m7(11)、6、m6、sus4、aug、dim7、7b5、6(9)、sus2
- 7sus4は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- sus2はルートのみ画面表示されます。
- コードとして成立しない鍵盤を弾いた場合、画面にコード名は表示されません。また、そのときのスタイル再生は、リズムとベース音だけになります。

簡単なコードの押さえ方

鍵盤を1～3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

《Cの例》

C



メジャー (M)

ルートキーを押さえてください。

Cm



マイナー (m)

ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。

C7



セブンス(7)

ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。

Cm7



マイナーセブンス(m7)

ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

スマートコードで再生されるコード

フィンガリングタイプ(25ページ)が「スマートコード(SmartChd)」のときに、楽譜の調号に基づいてスマートコードキー (25ページ)を設定します。スタイル(ACMP)をオンにして自動伴奏鍵盤域でルート音を弾くと、以下の表に沿って多くのメロディーに合うコードが選ばれます。

楽譜の調号	スマートコードキー (画面表示)	ルート音											
		D \flat			E \flat			F \sharp			G \sharp		
		C	D	E	F	G	A	B					
	FL7	C dim	D \flat m	D dim7	E \flat 1+5	E	F dim	F \sharp 7	G	G \sharp m	A	B \flat m7 \flat 5	B
	FL6	C dim	D \flat 7	D	E \flat m	E	F m7 \flat 5	F \sharp	G dim	G \sharp m	A dim7	B \flat 1+5	B
	FL5	C m7 \flat 5	D \flat	D dim	E \flat m	E dim7	F 1+5	F \sharp	G dim	G \sharp 7	A	B \flat m	B
	FL4	C 1+5	D \flat	D dim	E \flat 7	E	F m	F \sharp	G m7 \flat 5	G \sharp	A dim	B \flat m	B dim7
	FL3	C m	D \flat	D m7 \flat 5	E \flat	E dim	F m	F \sharp dim7	G 1+5	G \sharp	A dim	B \flat 7	B
	FL2	C m	D \flat dim 7	D 1+5	E \flat	E dim	F 7	F \sharp	G m	G \sharp	A m7 \flat 5	B \flat	B dim
	FL1	C 7	D \flat	D m	E \flat	E m7 \flat 5	F	F \sharp dim	G m	G \sharp dim7	A 1+5	B \flat	B dim
調号0個 	SP0 (初期設定)	C	D \flat dim	D m	E \flat dim7	E 1+5	F	F \sharp dim	G 7	G \sharp	A m	B \flat	B m7 \flat 5
	SP1	C	D \flat dim	D 7	E \flat	E m	F	F \sharp m7 \flat 5	G	G \sharp dim	A m	B \flat dim 7	B 1+5
	SP2	C	D \flat m7 \flat 5	D	E \flat dim	E m	F dim7	F \sharp 1+5	G	G \sharp dim	A 7	B \flat	B m
	SP3	C dim 7	D \flat 1+5	D	E \flat dim	E 7	F	F \sharp m	G	G \sharp m7 \flat 5	A	B \flat dim	B m
	SP4	C	D \flat m	D	E \flat m7 \flat 5	E	F dim	F \sharp m	G dim7	G \sharp 1+5	A	B \flat dim	B 7
	SP5	C dim	D \flat m	D dim7	E \flat 1+5	E	F dim	F \sharp 7	G	G \sharp m	A	B \flat m7 \flat 5	B
	SP6	C dim	D \flat 7	D	E \flat m	E	F m7 \flat 5	F \sharp	G dim	G \sharp m	A dim7	B \flat 1+5	B
	SP7	C m7 \flat 5	D \flat	D dim	E \flat m	E dim7	F 1+5	F \sharp	G dim	G \sharp 7	A	B \flat m	B

NOTE

- 「1+5」のコードは、楽器の画面では、メジャーと同じ表示になります。
- コード名は楽器の画面表示のもので、一部市販楽譜の表記と異なります。

音のクイズやリズムで楽しもう！

音当てクイズに挑戦しよう！(サウンドクイズ)

楽器から聴こえた音の高さや効果音の種類を当てるクイズです。

1 クイズに使用したい音色を選んでおきます(14ページ)。

[SFXキット]⑦を押すと、効果音を当てるクイズになります。

2 [サウンドクイズ]⑨を押すと、ファンファーレが鳴り、クイズがスタートします。



3 楽器から聴こえた音と同じ音を探して弾きます。

正解すると次に進みます。解答チャンスは3回です。がんばって音を当てましょう。

解答後に、正解が画面上の鍵盤に表示されます。全10問を解答するとクイズは終了し、採点結果が表示されます。

クイズを途中で終了したいときは、もう一度[サウンドクイズ]⑨を押します。

サウンドクイズのレベルを選ぶ

サウンドクイズのレベルを自動、または難易度1～3の3段階から選べます(サウンドクイズレベル)。

[シフト]⑩を押しながら[サウンドクイズ]⑨を押して、「QuizLvl」を呼び出します。[+]または[-]⑮を繰り返し押し、レベルを選びます。

メモリークイズに挑戦しよう！

お手本を聴いて、真似をして弾くクイズです。

1 [メモリークイズ]⑩を押すと、ファンファーレが鳴り、クイズがスタートします。



2 お手本が鳴り終わったら、その音を弾きます。

正解することに出題される音の数が増えていきます。最後までクイズを進めると、メロディーが完成します。メロディーを最後まで弾き終わるか、1問で3回間違えたらクイズは終了し、採点結果が表示されます。クイズを途中で終了したいときは、もう一度[メモリークイズ]⑩を押します。

メモリークイズのモードを選ぶ

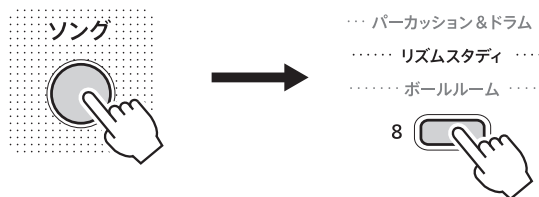
メモリークイズにはメロディーモード(1Melody)とランダムモード(2Random)があります(メモリークイズモード)。

[シフト]⑩を押しながら[メモリークイズ]⑩を押して、「QuizMode」を呼び出します。[+]または[-]⑮を繰り返し押し、モードを選びます。

リズムで遊ぼう！(リズムスタディ)

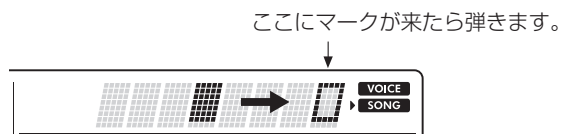
リズムに合わせて正しいタイミングで弾く練習をします。

1 [ソング]⑮を押して、リズムスタディ曲を選びます。



2 [スタート/ストップ]⑪を押すと、リズムスタディがスタートします。

3 画面の上部にマークが流れてくるので、右端に来たタイミングに合わせて鍵盤を弾きます。



正しいタイミングで弾くと「PAS」という文字が表示されます。タイミングが合っていれば、どの鍵盤を弾いても正解になります。

4 曲が終わると点数が表示されます。

リズムに乗って、100点満点を目指してがんばりましょう！

リズムスタディを途中で終了したいときは、[スタート/ストップ]⑪を押します。

手弾きのフレーズを録音しよう(フレーズ録音)

手軽に手弾きのフレーズを、ユーザーソング(ソング番号123)として録音できます。録音されたユーザーソングは、内蔵ソングと同様に再生できます。

NOTE

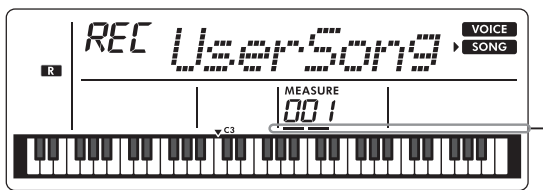
- ・フレーズ録音の録音容量は、約300音符です。

1 音色を好みの設定にします。

2 [フレーズ録音]⑥を押して録音待機に入ります。

画面にユーザーソングが表示されます。

フレーズ録音



点滅します。

録音待機を抜けるには、[フレーズ録音]⑥をもう一度押します(画面の点滅が止まります)。

ご注意

- ・ユーザーソングが録音済みの場合、録音は上書き録音(すでに録音しているユーザーソングのデータを消して、新しく録音する)になります。

3 鍵盤を弾くと同時に録音が始まります。

ご注意

- ・録音中は、電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししたりしないでください。データが失われます。

NOTE

- ・録音中に録音容量がいっぱいになった場合は、画面に「Mem Full」が表示され、録音を終了してソング選択画面になります。
- ・鍵盤を弾かずに、[スタート/ストップ]①を押しても録音が始まります。

録音中の制限事項

- ・リバーブレベル、スタイル、メトロノーム音、トランスポーズ、チューニングは録音できません。
- ・以下の設定やボタンは録音中は変更できないか、変更できても録音されません。
スプリットポイント、リバーブタイプ、コーラスタイル、[機能]⑬、[グランドピアノ]⑬

4 [スタート/ストップ]①を押して、録音を終了します。

5 [スタート/ストップ]①を押して、録音した曲の再生をスタートします。

ソングの選択(18ページ)でカテゴリーボタン⑭の[ユーザー]を選んで再生することもできます。

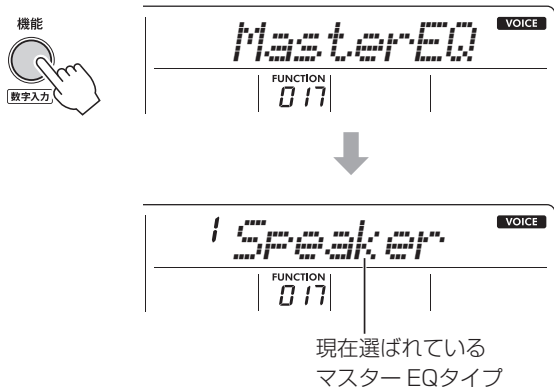
NOTE

- ・ユーザーソングのデータは、空データを上書きすると、消去できます。空データを上書きするには、手順2で録音待機に入ったあと、[スタート/ストップ]①を2回押します。

マスター EQを設定して最適な音にする

本体スピーカーやヘッドホン、外部スピーカーなどで鳴らすサウンドを、最も聞きやすい音に設定します。

- 1 [機能]⑩を繰り返し押し、「MasterEQ (017)」を呼び出します。



- 2 [+]または[-]⑪を繰り返し押し、好きなマスターEQタイプを選びます。

マスターEQタイプ

1	Speaker	楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聴く場合に選びます。
2	Headphone	ヘッドホンや外部スピーカーに接続して聴く場合に選びます。
3	Boost	より迫力のある音質が得られます。ただし、選択する音色やスタイルなどの種類によっては、他のEQ設定より音がひずみやすくなります。
4	Piano	ピアノソロ演奏に適したセッティングです。
5	Bright	中音域を抑えて音の印象を明るくします。
6	Mild	高音域を抑えて音の印象を柔らかくします。

外部機器の音をこの楽器で鳴らそう

スマートフォンなどのオーディオ機器を楽器本体に接続すれば、再生音を本体スピーカーで鳴らし、再生に合わせて鍵盤を弾くことができます。

⚠ 注意

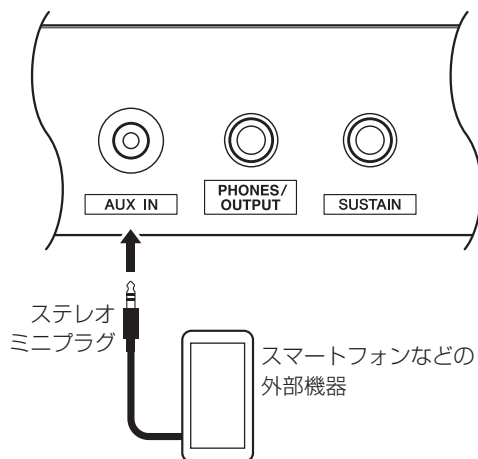
- この楽器を外部機器と接続する場合は、あらかじめすべての機器の電源を切った上で接続してください。機器の電源が入った状態で接続すると、感電、または機器損傷のおそれがあります。また、本体スピーカーなどの損傷を防ぐため、機器の音量を最小にしてから接続してください。

ご注意

- 電源を入れるときは、外部機器→この楽器の順に、電源を切るときは、この楽器→外部機器の順に操作してください。

1 オーディオ機器を楽器本体の[AUX IN]端子に接続します。

片側がステレオミニプラグ、もう片方はオーディオ機器の出力端子に接続できるプラグを持つオーディオケーブル(抵抗なし)をお使いください。



2 オーディオ機器、楽器本体の順に電源を入れます。

3 オーディオ機器での再生をスタートします。

オーディオ機器の再生音が楽器本体のスピーカーで鳴ります。

4 オーディオ機器と楽器本体の音量バランスを調節します。

オーディオ機器の再生音量は、オーディオ機器側で調節します。

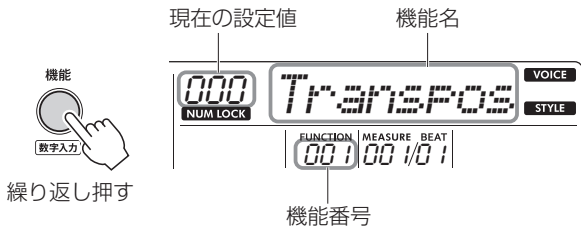
5 オーディオ機器の再生音に合わせて鍵盤を弾いてみましょう。

6 演奏が終わったら、オーディオ機器での再生をストップします。

機能設定

チューニングやスプリットポイント、各音色やエフェクト、電池の種類などを細かく設定できます。

1 設定したい項目の画面表示が出るまで、[機能]⑩を繰り返し押しします。



[機能]⑩を押しながら[-]⑮を押すと、機能番号をひとつ小さな番号に戻すことができます。

[+]または[-]⑮だけを押ししても、機能番号は変わりません。

選択された機能名が数秒間表示されたあと、現在の設定値が表示されます。

2 数字ボタン⑭や、[+]または[-]⑮を押して、値を設定します。

[+]と[-]⑮を同時に押すと、初期設定に戻せます。

NOTE

- 機能設定中は、NUM LOCK アイコンが自動的に点灯し、楽器/ソング/スタイルカテゴリーボタン⑭を数字ボタン⑭として使って、設定値を変更できます。

3 機能設定から抜けるには、[楽器]、[ソング]、[スタイル]⑯のいずれかを押します。

機能リスト

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
楽器全体					
001	トランスポーズ	Transpos	-12 ~ 12	0	鍵盤の音の高さを半音単位で設定します。
002	チューニング	Tuning	427.0 Hz ~ 453.0 Hz	440.0 Hz	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。(約0.2 Hz単位)
003	スプリットポイント	SplitPnt	036 ~ 096 (C1 ~ C6)	054 (F#2)	自動伴奏鍵域の一番高い音(スプリットポイント)を設定します(23ページ)。
音色(14ページ)					
004	音量	M. Volume	000 ~ 127	*	ソングやスタイルに合わせて演奏するときの、手弾き音の音量を調節します。
005	オクターブ	M. Octave	-2 ~ 2	*	鍵盤演奏するときの音程をオクターブ単位で設定します。
006	リバーブレベル	M. Reverb	000 ~ 127	*	音色にかけるリバーブ(33ページ「リバーブタイプ」参照)のかけ具合を設定します。
007	コーラスレベル	M. Chorus	000 ~ 127	*	音色にかけるコーラス(33ページ「コーラスタイプ」参照)のかけ具合を設定します。
スタイル(23ページ)					
008	スタイル音量	StyleVol	000 ~ 127	100	スタイル選択時にスタイルの再生音量を設定します(24ページ)。
009	フィンガリングタイプ	FingType	1 (SmartChd) 2 (Multi)	1 (SmartChd)	スタイル演奏時に、自動伴奏鍵域で弾くコード(和音)の弾き方を設定します。
010	スマートコードキー	S. ChdKey	FL7 (フラット♭7個) ~ SPO (調号なし) ~ SP7 (シャープ♯7個)	SPO (調号なし)	スタイル演奏時、「スマートコード」でコードを弾くときの調を設定します。たとえば、弾きたい曲の楽譜にシャープが2つあるときは、「SP2」と画面に表示されるまで[+]または[-]⑮を押します。

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
ソング(18ページ)					
011	ソング音量	<i>SongVol</i>	000 ~ 127	100	ソング選択時にソングの再生音量を設定します(18ページ)。
012	ソングメロディー 音色(19ページ)	<i>MelodyUc</i>	001 ~ 410	**	内蔵ソングのメロディー音色をお好みの音色に変えられます。
エフェクト					
013	リバーブタイプ (16ページ)	<i>Reverb</i>	01 ~ 03 (Hall 1 ~ 3) 04 ~ 05 (Room 1 ~ 2) 06 ~ 07 (Stage 1 ~ 2) 08 ~ 09 (Plate 1 ~ 2) 10 (Off (オフ))	**	リバーブタイプを選択します。リバーブの種類については「エフェクトタイプリスト」(47ページ)をご覧ください。
014	リバーブトータル レベル	<i>RevLevel</i>	000 ~ 127	64	リバーブのかかり具合を設定します。
015	コーラスタイプ (16ページ)	<i>Chorus</i>	1 (Chorus1) 2 (Chorus2) 3 (Chorus3) 4 (Flanger1) 5 (Flanger2) 6 (Off (オフ))	**	コーラスタイプを選択します。コーラスの種類については「エフェクトタイプリスト」(47ページ)をご覧ください。
016	パネルサステイン (16ページ)	<i>Sustain</i>	on/off (オン/オフ)	oFF (オフ)	この楽器のパネルサステイン機能を有効にする(オン)か無効にする(オフ)かを設定します。
017	マスター EQ タイプ (30ページ)	<i>MasterEQ</i>	1 (Speaker) 2 (Headphone) 3 (Boost) 4 (Piano) 5 (Bright) 6 (Mild)	1 (Speaker)	スピーカーから出力されるサウンドを、楽器の置かれている環境に応じてお好みに設定します。
018	ワイドタイプ (15ページ)	<i>Wide</i>	1 (Wide1) 2 (Wide2) 3 (Wide3) 4 (Wide Off)	4 (Wide Off)	ウルトラワイドステレオのタイプを設定します。設定値が大きくなるほど、効果が大きくなります(4を除く)。
クイズ(28ページ)					
019	サウンドクイズ レベル	<i>QuizLvl</i>	AUt (オート)、001、 002、003	AUt (オート)	サウンドクイズのレベルを選べます。 AUt : 自動 001 ~ 003 : 数字が上がるほど難易度も上がります。
020	メモリークイズ モード	<i>QuizMode</i>	1 (Melody) 2 (Random)	1 (Melody)	メモリークイズのモードを選べます。 Melody : 曲 Random : ランダムに生成された音が順次出題されます(最大30音)。
メトロノーム(15ページ)					
021	拍子	<i>TimeSig</i>	00 ~ 15	**	メトロノームの拍子を設定します。
022	メトロノーム音量	<i>MetroVol</i>	000 ~ 127	100	メトロノームの音量を設定します。
レッスン(21ページ)					
023	ユアテンポ	<i>YourTemp</i>	on/off (オン/オフ)	on (オン)	「マイペース」のソングのテンポを、弾くペースに合わせて変化する(オン)か、変化しない(オフ)かを設定します。
デュオ(17ページ)					
024	デュオモード	<i>DuoMode</i>	on/off (オン/オフ)	oFF (オフ)	デュオモード(17ページ)のオン/オフを切り替えます。
025	デュオタイプ	<i>DuoType</i>	1 (Balance) 2 (Separate)	2 (Separate)	デュオモードで演奏するときの、スピーカー音の鳴らし方を設定します。

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容						
デモ(18ページ)											
026	デモグループ	<i>DemoGrp</i>	1 (Demo) 2 (Preset) 3 (User)	1 (Demo)	連続再生させるデモのグループを選択します。[デモ]③を1秒以上押し続けてデモグループを選んでから、もう一度[デモ]③を押すと、選択したグループの全曲が連続再生されます。 <table border="1"> <tr> <td>Demo</td> <td>内蔵ソング(ソング番号001 ~ 003)</td> </tr> <tr> <td>Preset</td> <td>内蔵ソング(ソング番号001 ~ 100)</td> </tr> <tr> <td>User</td> <td>ユーザーソング(ソング番号123)</td> </tr> </table>	Demo	内蔵ソング(ソング番号001 ~ 003)	Preset	内蔵ソング(ソング番号001 ~ 100)	User	ユーザーソング(ソング番号123)
Demo	内蔵ソング(ソング番号001 ~ 003)										
Preset	内蔵ソング(ソング番号001 ~ 100)										
User	ユーザーソング(ソング番号123)										
027	プレイモード	<i>PlayMode</i>	1 (Normal) 2 (Random)	1 (Normal)	デモの再生方法を選択します。						
オートパワーオフ(6ページ)											
028	オートパワーオフモード	<i>AutoOff</i>	oFF (オフ)、 5/10/15/30/60/120 (分)	30 (分)	オートパワーオフするまでの時間を設定します。						
バッテリー (5ページ)											
029	バッテリー選択	<i>Battery</i>	1 (Alkaline) 2 (Ni-MH)	1 (Alkaline)	電池の種類を選択します。 <table border="1"> <tr> <td>Alkaline</td> <td>アルカリ乾電池、マンガン乾電池</td> </tr> <tr> <td>Ni-MH</td> <td>充電式ニッケル水素電池(充電電池)</td> </tr> </table>	Alkaline	アルカリ乾電池、マンガン乾電池	Ni-MH	充電式ニッケル水素電池(充電電池)		
Alkaline	アルカリ乾電池、マンガン乾電池										
Ni-MH	充電式ニッケル水素電池(充電電池)										

* 音色の組み合わせごとに最適な設定値になっています。

** 現在選ばれている「ソング」「スタイル」ごとに最適な設定値になっています。

NOTE

- 電源を切っても保持される設定や、バックアップ、初期化について詳しくは、35ページをご覧ください。

バックアップと初期化

バックアップデータ

以下の設定は楽器本体に自動的にバックアップされるため、電源を切っても消えません。

バックアップされる内容

- ・ ユーザーソング (29ページ)
- ・ 機能設定 (32ページ) :
チューニング、フィンガリングタイプ、マスター EQ
タイプ、ユアテンポ、オートパワーオフモード、バッ
テリー選択

バックアップデータを初期化したいときは右記「バックアップクリア」を実行してください。

ご注意

- ・ バックアップは電源を切るときに自動的に実行されま
す。ただし、下記の状況で電源が切れたときは、バック
アップが実行されませんのでご注意ください。
 - 電池が入っていても、電源が入っている状態で、電源
アダプターを抜いたとき
 - 停電などで突然電源が切れたとき
 - 電池を使用していて、消耗して電源が切れたとき
 - 電池のみで使用中、電源アダプターを差したとき

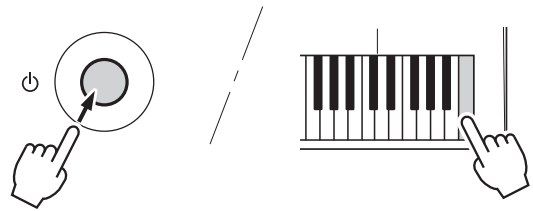
初期化

バックアップデータを消去し、設定を工場出荷時の状態に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は、以下の方法で行ってください。





バックアップクリア

バックアップデータを初期状態に戻します。

鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。



困ったときは

現象	原因と解決方法
[](スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、または切ったとき、ボツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドホンから雑音が出る。	携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
スマートデバイスのアプリケーションと楽器を一緒に使っているとき、本体スピーカーやヘッドホンから雑音(ノイズ)が出る。	スマートデバイスのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためスマートデバイスの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
鍵盤を弾いても、本体スピーカーから音が鳴らない。ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	[PHONES/OUTPUT]端子に、ヘッドホンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドホン(プラグ)を抜いてください。
同時に弾いた鍵盤の音で、鳴らない音がある。または、鍵盤演奏すると、ソングやスタイルの演奏音やメトロノームの音が途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。ソングやスタイル、メトロノームなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
鍵盤を弱く弾いても強く弾いても、音量が変わらない。	この楽器は鍵盤を弾く強さに関係なく、一定音量で鳴ります。
[スタイル オン/オフ]  を押しても ACMP が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル]を押してください。 • デュオモード時には表示されません。
スタイルが正しく再生されない。	<p>スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください(32ページ 機能番号008)。</p> <p>コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？「機能設定」で、スプリットポイントを適切な位置に設定してください(32ページ 機能番号003)。</p> <p>ACMP 表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度[スタイル オン/オフ]を押して ACMP を表示させてください。</p>
スタイルが弾いたコードのとおり再生されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。 • 鍵盤を2つだけ弾いた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。 • オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった(フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)。	電源を入れたあとにフットスイッチを接続したため、またはフットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。電源を切った状態で接続し、フットスイッチを踏まずに電源を入れてください。
弾く鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式を採用しています。このため、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
<ul style="list-style-type: none"> • 音量が小さくなった。 • 音質が劣化した。 • リズムが止まる。 • ソングなどが正しく再生されない。 • 突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、付属の電源アダプターを使用してください。
電源が勝手に切れる。	故障ではありません。オートパワーオフ機能が働いたためです(6ページ)。 オートパワーオフ機能を使用しない場合は、「機能設定」でオートパワーオフをオフに設定してください(34ページ 機能番号028)。

現象	原因と解決方法
[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れたときに、電源がすぐに切れる。	付属または指定以外の電源アダプターを使用していませんか？電源アダプターは、必ず付属または指定のもの(48ページ)をご使用ください。

下記ウェブサイトの「よくあるお問い合わせ(Q&A)」もご確認ください。



<https://yamaha.io/faq-jp-pk>

音色リスト

最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音です。ただし、スタイルやソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超過して演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

音色番号	音色名
ピアノ	
001	グランドピアノ
002	エレクトリックピアノ 1
003	ハーブシコード 1
004	クラビ
005	ブライトピアノ
006	メローピアノ
007	ホンキートンクピアノ
008	エレクトリックピアノ 2
009	エレクトリックグランドピアノ
010	コーラスエレクトリックピアノ 1
011	ピアノストリングス
012	ドリーム
オルガン	
013	ドローバーオルガン 1
014	パーカッシブオルガン 1
015	16+2'2/3オルガン
016	ロックオルガン
017	ロータリーオルガン
018	パイプオルガン 1
019	アコーディオン
020	タンゴアコーディオン 1
021	ハーモニカ 1
022	ドローバーオルガン 2
023	60sドローバーオルガン 1
024	70sドローバーオルガン 1
025	パーカッシブオルガン 2
026	デチューンドパーカッシブオルガン
027	ノートルダム
028	リードオルガン
ギター&ベース	
029	ナイロン弦ギター
030	スチール弦ギター
031	クリーンギター
032	オーバードライブギター
033	ディストーションギター
034	ミュートギター
035	フィンガーベース 1
036	アコースティックベース 1
037	ピックベース
038	フレットレスベース 1
039	スラップベース 1
040	スラップベース 2
041	シンセベース 1
042	テクノシンセベース
043	DXベース

音色番号	音色名
ストリングス	
044	ストリングス 1
045	ストリングス 2
046	トレモロストリングス
047	オーケストラ 1
048	ピチカートストリングス
049	バイオリン
050	チェロ
051	コントラバス
052	ハーブ
053	シンセストリングス 1
054	シンセストリングス 2
055	オーケストラヒット 1
056	クワイアアー
057	ボイスウー
058	シンセボイス 1
ウインド	
059	プラスセクション
060	トランペット
061	トロンボーン 1
062	フレンチホルン 1
063	チューバ
064	ミュートトランペット
065	サクセスセクション
066	テナーサククス
067	アルトサククス
068	ソプラノサククス
069	フルート
070	ピッコロ
071	クラリネット
072	オーボエ
073	リコーダー
074	オカリナ
075	シンセプラス 1
076	レゾナントシンセプラス
シンセ	
077	スクエアリード 1
078	ソートゥースリード 1
079	ポータートーン
080	アンダーハイム
081	サインリード
082	ボイスリード
083	5度リード
084	ファンキーリード
085	ファーゴ
086	アナログン

音色番号	音色名
087	ベルパッド
088	ニューエイジパッド
089	ファンタジア
090	ドリームヘブン
091	シンビアント
092	ファンタジー
093	ポウドパッド
094	メタリックパッド
095	ゼノンパッド
096	ハローパッド
097	クリスタル
098	アトモスフィア
099	ブライトネス
100	スイープパッド
101	レイン
102	サウンドトラック
ワールド	
103	二胡(アウフ)
104	笛子(ディズ)
105	琵琶(ピバ)
106	シタール 1
107	ブーンギ
108	ハルモニウム 1 (単音)
109	尺八
110	琴
111	パンフルート
112	カヌーン
113	ウード
114	フィドル
115	バグパイプ
116	ダルシマー 1
117	カリンバ
パーカッション&ドラム	
118	ビブラフォン
119	マリンバ
120	シロフォン
121	グロックンシュピール
122	スチールドラム
123	チューブラーベル
124	ティンパニ
125	スタンダードキット 1
126	中国キット
127	インドキット 1
128	インドキット 2
129	アラビックキット
130	サウンドエフェクトキット 1

音色番号	音色名
131	サウンドエフェクトキット 2
132	サウンドエフェクトキット 3
133	SFX キット
その他	
134	モノラルグランドピアノ
135	ハーブシコード 2
136	エレクトリックピアノ 3
137	コーラスエレクトリックピアノ 2
138	デチューンドエレクトリックピアノ
139	DX+アナログエレクトリックピアノ
140	ワウクラビ
141	60sドローパーオルガン 2
142	60sドローパーオルガン 3
143	70sドローパーオルガン 2
144	デチューンドドローパーオルガン
145	70sパーカッションオルガン
146	オルガンベース
147	スローロータリーオルガン
148	ファストロータリーオルガン
149	パイプオルガン 2
150	パイプオルガン 3
151	オルガンフルート
152	トレモロオルガンフルート
153	チージーオルガン
154	ライトオルガン
155	パフオルガン
156	タンゴアコーディオン 2
157	ハーモニカ 2
158	ナイロン弦&スチール弦ギター
159	スチール弦ギター & ボディーサウンド
160	ミュートスチール弦ギター
161	12弦ギター
162	ジャズギター
163	ジャズアンプ
164	ジャズマン
165	コーラスギター
166	ファンクギター
167	ギターピンチ
168	フィードバックギター 1
169	フィードバックギター 2
170	ギターフィードバック
171	ギターハーモニクス 1
172	ギターハーモニクス 2
173	ギターハーモニクス 3
174	アコースティックベース 2
175	フィンガーベース 2
176	フィンガーダーク
177	フィンガースラップベース
178	フレットレスベース 2
179	フレットレスベース 3
180	フレットレスベース 4
181	スラップベース 3
182	ジャズリズム
183	ベース&ディストーションギター
184	ミュートピックベース
185	モジュレートッドベース

音色番号	音色名
186	パンチサムベース
187	シンセベース 2
188	シンセベース 2 ダーク
189	メローシンセベース
190	シーケンスドベース
191	クリックシンセベース
192	モジュラーシンセベース
193	ストリングス 3
194	スローストリングス
195	ステレオストリングス
196	ステレオスローストリングス
197	オーケストラ 2
198	60sストリングス
199	サスペンスストリングス
200	レガートストリングス
201	ウォームストリングス
202	キングダム
203	スロートレモロストリングス
204	トレモロオーケストラ
205	スローバイオリン
206	ピオラ
207	オーケストラヒット 2
208	インパクト
209	ステレオクワイア
210	メロークワイア
211	クワイアストリングス
212	シンセボイス 2
213	コラール
214	アナログボイス
215	ブレッシーテナーサクソ
216	バリトンサクソ
217	イングリッシュホルン
218	バスーン
219	ウォームトランペット
220	トロンボーン 2
221	トランペット&トロンボーンセクション
222	フレンチホルン 2
223	フレンチホルンソロ
224	ホルンオーケストラ
225	シンセプラス 2
226	ソフトプラス
227	クワイアプラス
228	ボトル
229	口笛
230	スクエアリード 2
231	LMスクエア
232	ソートゥースリード 2
233	シックソートゥース
234	ダイナミックソートゥース
235	デジタルソートゥース
236	ソロサイン
237	カリオペリード
238	チフリード
239	チャランリード
240	ベース&リード
241	ハロー

音色番号	音色名
242	シュラウド
243	メロー
244	ビッグリード
245	シーケンスドアナログ
246	ピュアリード
247	ディストーションリード
248	ビッグファイブ
249	ビッグ&ロー
250	ファット&パーキー
251	ウォームパッド
252	ポリシンセパッド
253	イクイノックス
254	クワイアパッド
255	ソフトホワール
256	アイトピア
257	ゴ布林
258	エコー
259	サイエンスフィクション
260	アフリカンウィンド
261	カリブ
262	プロローグ
263	シンセドラムコンブ
264	ポップコーン
265	タイニーベル
266	ラウンドグロックンシュビール
267	グロックンシュビールチャイム
268	クリアベル
269	コーラスベル
270	ソフトクリスタル
271	エアベル
272	ウォームアトモスフィア
273	ハローリリース
274	ナイロンエレクトリックピアノ
275	ナイロンハーブ
276	ハーブボックス
277	アトモスフィアパッド
278	ゴ布林シンセ
279	クリーパー
280	リチュアル
281	トゥーヘブン
282	ナイト
283	グリシン
284	ベルクワイア
285	ベルハーブ
286	ソフトビブラフォン
287	ソフトマリンバ
288	サインマリンバ
289	マリンバ
290	ログドラム
291	チェレスタ
292	オルゴール 1
293	オルゴール 2
294	チャーチベル
295	カリヨン
296	ティンクルベル
297	アゴゴ

音色リスト

音色番号	音色名
298	ウッドブロック
299	カスタネット
300	メロディックタム 1
301	メロディックタム 2
302	リアルタム
303	ロックタム
304	エレクトロニックパーカッション
305	アナログタム
306	シンセドラム
307	和太鼓
308	グランカッサ
309	ガムリンバ
310	グラスパーカッション
311	リバースシンバル
312	バンジョー
313	ミュートバンジョー
314	ダルシマー 2
315	ツィンバロン
316	サントゥール
317	ラバープ
318	ハルモニウム 2 (二音)
319	ハルモニウム 3 (三音)
320	タンブーラ
321	シタール 2
322	デチューンドシタール
323	シャナイ
324	ゴビチャント
325	タブラ
326	古箏(グチェン)
327	楊琴(ヤンチン)
328	三味線
329	大正琴
330	マンドリン
331	ウクレレ
332	ボナン
333	アルタイル
334	ガムラン
335	ステレオガムラン
336	ラマシンバル
337	タイベル
338	フレットノイズ
339	プレスノイズ
340	カッティングノイズ 1
341	カッティングノイズ 2
342	ストリングスラップ
343	フルートキークリック
344	鳥のさえずり 1
345	鳥のさえずり 2
346	電話 1
347	電話 2
348	フォンコール
349	雨
350	雷
351	風
352	せせらぎ
353	海辺

音色番号	音色名
354	泡
355	フィード
356	犬
357	馬
358	マオウ
359	ドアのきしみ
360	ドアを閉める
361	スクラッチカット
362	スクラッチスプリット
363	ウィンドチャイム
364	イグニッション
365	タイヤ
366	レーシングカー
367	衝突
368	サイレン
369	列車
370	ヘリコプター
371	ジェット機
372	スターシップ
373	バースト
374	ローラーコースター
375	サブマリン
376	笑い声
377	悲鳴
378	パンチ
379	心音
380	足音
381	拍手
382	銃声
383	マシンガン
384	レーザーガン
385	爆発
386	花火
387	スタンダードキット 2
388	ルームキット
389	ロックキット
390	エレクトロニックキット
391	アナログキット
392	ダンスキット
393	ジャズキット
394	ブラッシュキット
395	シンフォニーキット
デュアル	
396	オクターブピアノ
397	ピアノ&ピチカートストリングス
398	ピアノ&フルート
399	ピアノパッド
400	オクターブホンキートンク
401	ハーブシコード&ストリングス
402	エレクトリックピアノパッド 1
403	エレクトリックピアノパッド 2
404	エレクトリックピアノパッド 3
405	オクターブストリングス
406	オクターブプラス
407	オーケストラトゥッティ
408	オクターブコーラス

音色番号	音色名
409	ジャズセクション
410	フルート&クラリネット

* 「デュアル」カテゴリーの音色を選ぶと、2つの音色が重なった音になります。

SFXキットリスト

		音色番号 133	
		SFXキット	
C1	C 1		パンチ
C#1	C# 1		笑い声
D1	D 1		足音
D#1	D# 1		悲鳴
E1	E 1		ハンドクラップ
F1	F 1		拍手
F#1	F# 1		出題
G1	G 1		放送開始チャイム
G#1	G# 1		正解
A1	A 1		放送終了チャイム
A#1	A# 1		不正解
B1	B 1		試合開始のゴング
C2	C 2		試合終了のゴング
C#2	C# 2		カメラ 2
D2	D 2		スプレー
D#2	D# 2		電気バチバチ
E2	E 2		切る
F2	F 2		ボウルで泡立てる
F#2	F# 2		鍋で煮る
G2	G 2		コップに氷を入れる
G#2	G# 2		コルク栓を抜く
A2	A 2		コップに注ぐ
A#2	A# 2		水道
B2	B 2		水滴
C3	C 3		ネコ
C#3	C# 3		イヌ
D3	D 3		ウシ
D#3	D# 3		ウマ
E3	E 3		ヤギ

		音色番号 133	
		SFXキット	
F3	F 3		ヒツジ
F#3	F# 3		ライオン
G3	G 3		フクロウ
G#3	G# 3		ニワトリ
A3	A 3		トリ
A#3	A# 3		カエル
B3	B 3		ムシ
C4	C 4		ドアのきしみ
C#4	C# 4		ドアを閉める
D4	D 4		フォーン コール
D#4	D# 4		アラームベル
E4	E 4		ホーン
F4	F 4		サイレン
F#4	F# 4		レーシングカー
G4	G 4		踏切
G#4	G# 4		蒸気機関車汽笛
A4	A 4		列車
A#4	A# 4		ヘリコプター
B4	B 4		ジェット機
C5	C 5		UFO
C#5	C# 5		イグニッション
D5	D 5		クラクション
D#5	D# 5		金属
E5	E 5		レーザー
F5	F 5		入店チャイム
F#5	F# 5		キャッシャー
G5	G 5		バーコード読取
G#5	G# 5		ジッパー
A5	A 5		鳩時計
A#5	A# 5		時計の針
B5	B 5		大時計
C6	C 6		ドラ

ドラムキットリスト

- ※ : スタンダードキット 1と同じ
- ※ : 音は鳴りません。
- ※ 各パーカッション音の使用発音数は1です。

	音色番号		125	126	127	128	129	
	Keyboard		スタンダードキット 1	中国キット	インドキット 1	インドキット 2	アラビックキット	
	Note No.	Note						
C1	C#1	36	C 1	シーククリック H		バヤ ge	バヤ ge	ハリジ クラップ 1
		37	C# 1	ブラッシュタップ		バヤ ke	バヤ ke	アラビック ザルグータ オープン
D1	D#1	38	D 1	ブラッシュスワール		バヤ ghe	バヤ ghe	ハリジ クラップ 2
		39	D# 1	ブラッシュスラップ		バヤ ka	バヤ ka	アラビック ザルグータ クローズ
E1		40	E 1	ブラッシュタップスワール		タブラ na	タブラ na	アラビック ハンドクラップ
		41	F 1	スネアロール		タブラ tin	タブラ tin	タベル タク 1
F1	F#1	42	F# 1	カスタネット		タブラバヤ dha	タブラバヤ dha	サガト 1
		43	G 1	スネアソフト		ドホル 1 オープン	タブラ tun	タベル ドム
G1	G#1	44	G# 1	スティックス		ドホル 1 スラップ	タブラバヤ dhin	サガト 2
		45	A 1	バスドラムソフト		ドホル 1 ミュート	タブラ di	タベル タク 2
A1	A#1	46	A# 1	オープンリムショット		ドホル 1 オープンスラップ	タブラバヤ dhe	サガト 3
		47	B 1	バスドラムハード		ドホル 1 ロール	タブラ ti	リク ティク 3
B1		48	C 2	バスドラム		ダンディア ショート	タブラ ne	リク ティク 2
		49	C# 2	サイドスティック		ダンディア ロング	タブラ taran	リク ティクハード 1
C2	C#2	50	D 2	スネア		チュトゥキ	タブラ tak	リク ティク 1
		51	D# 2	ハンドクラップ		チプリ	チプリ	リク ティクハード 2
D2	D#2	52	E 2	スネアタイト		カンジール オープン	カンジール オープン	リク ティクハード 3
		53	F 2	フロアタム L		カンジール スラップ	カンジール スラップ	リク ティシュ
F2	F#2	54	F# 2	ハイハットクローズ		カンジール ミュート	カンジール ミュート	リク スノウジ 2
		55	G 2	フロアタム H		カンジール ベンドアップ	カンジール ベンドアップ	リク ロール
G2	G#2	56	G# 2	ハイハットペダル		カンジール ベンドダウン	カンジール ベンドダウン	リク スノウジ 1
		57	A 2	ロータム		ドホラク 1 オープン	ドホラク オープン	リク サク
A2	A#2	58	A# 2	ハイハットオープン		ドホラク 1 ミュート	ドホラク ミュート	リク スノウジ 3
		59	B 2	ミッドタム L		ドホラク 1 スラップ	ドホラク スラップ	リク スノウジ 4
B2		60	C 3	ミッドタム H		ドホル 2 オープン	ドホル オープン	リク タク 1
		61	C# 3	クラッシュシンバル 1		ドホル 2 スラップ	ドホル ミュート	リク プラス 1
C3	C#3	62	D 3	ハイタム		ドホル 2 リム	ドホル スラップ	リク タク 2
		63	D# 3	ライドシンバル 1		ムリダンガム na	ドホル スライド	リク プラス 2
D3	D#3	64	E 3	チャイニーズシンバル		ムリダンガム din	ムリダンガム ノーマル	リク ドム
		65	F 3	ライドシンバルカップ		ムリダンガム ki	ムリダンガム オープン	カテム タク ドゥフ
E3		66	F# 3	タンバリン		ムリダンガム ta	ムリダンガム ミュート	カテム ドム
		67	G 3	スブラッシュシンバル		ムリダンガム チャブ	ムリダンガム スラップ	カテム サク 1
F3	F#3	68	G# 3	カウベル		ムリダンガム ロー クローズ	ムリダンガム リム	カテム タク 1
		69	A 3	クラッシュシンバル 2		ムリダンガム ロー オープン	チムタ オープン	カテム サク 2
A3	A#3	70	A# 3	ビブラスラップ		チムタ ノーマル	チムタ ノーマル	カテム タク 2
		71	B 3	ライドシンバル 2		チムタ リング	チムタ リング	ダホラ サク 2
B3		72	C 4	ボンゴ H		ドルキ ハイ オープン	ドルキ オープン	ダホラ サク 1
		73	C# 4	ボンゴ L		ドルキ ハイ ミュート	ドルキ ミュート	ダホラ タク 1
C4	C#4	74	D 4	コンガ H ミュート		ドルキ ロー オープン	ドルキ スラップ	ダホラ ドム
		75	D# 4	コンガ H オープン		ドルキ ハイ スラップ	ドルキ スライド	ダホラ タク 2
D4	D#4	76	E 4	コンガ L		ドルキ ロー スライド	ドルキ リム	タブラ ブロック
		77	F 4	ティンパレス H		コール オープン	コール オープン	タブラ ドム 2
E4		78	F# 4	ティンパレス L		コール スライド	コール スライド	タブラ リム ロール
		79	G 4	アゴゴ H	ダグ ミュート	コール ミュート	コール ミュート	タブラ タク フィンガー 4
F4	F#4	80	G# 4	アゴゴ L	ゾンチャ ミュート	マンジラ オープン	マンジラ オープン	タブラ タク トリル 1
		81	A 4	カバサ	ダグ ヘビー	マンジラ クローズ	マンジラ クローズ	タブラ タク フィンガー 3
A4	A#4	82	A# 4	マラカス	ゾンチャ オープン	ジャンジ オープン	ジャンジ オープン	タブラ タク トリル 2
		83	B 4	サンバホイッスル H	パイグ ミドル	ジャンジ クローズ	ジャンジ クローズ	タブラ タク フィンガー 2
B4		84	C 5	サンバホイッスル L	パイグ ロー	モンディア オープン	モンディア オープン	タブラ タク フィンガー 1
		85	C# 5	ギロショット	シアオチャ ミュート	モンディア クローズ	モンディア クローズ	タブラ ティク 2
C5	C#5	86	D 5	ギロロング	バング	インディアンバングラスキャット1	ムリダング オープン	タブラ ティク 4
		87	D# 5	クラベス	シアオチャ オープン	インディアンバングラスキャット2	ムリダング ミュート	タブラ ティク 3
D5	D#5	88	E 5	ウッドブロック H	バンジ	インディアンバングラスキャット3	ムリダング リム	タブラ ティク 1
		89	F 5	ウッドブロック L	ムユ ロー	インディアンバングラスキャット4	ムリダング スライド	タブラ タク 3
E5		90	F# 5	クイーカミュート	ゾルオ ミュート	コモク ノーマル	コモク ノーマル	タブラ タク 1
		91	G 5	クイーカオープン	ムユ ミッドロー	コモク ミュート	コモク ミュート	タブラ タク 4
F5	F#5	92	G# 5	トライアングルミュート	ゾルオ オープン	コモク マルチタク	コモク マルチタク	タブラ タク 2
		93	A 5	トライアングルオープン	ムユ ミドル	タビル オープン	マダル A2	タブラ サク 2
G5	G#5	94	A# 5	シェイカー	シアオール オープン	タビル スラップ	マダル A#2	タブラ トレモロ
		95	B 5	ジングルベル	トライアングルミュート	タビル ミュート	マダル B2	タブラ サク 1
A5	A#5	96	C 6	ベルツリー	トライアングルオープン	カルタール	マダル C3	タブラ ドム 1

	音色番号		130	131	132	133	387	388	389	
	Keyboard		サウンドエフェクト キット 1	サウンドエフェクト キット 2	サウンドエフェクト キット 3	SFX キット	スタンダードキット 2	ルームキット	ロックキット	
	Note No.	Note								
C1	C#1	36	C 1	カッティングノイズ 1	フォーン コール	ドラムループ	パンチ			
		37	C# 1	カッティングノイズ 2	ドアのきしみ		笑い声			
D1	D#1	38	D 1		ドアを閉める		足音			
		39	D# 1	ストリングスラップ	スクラッチカット		悲鳴			
E1	F#1	40	E 1		スクラッチ		ハンドクラップ			
		41	F 1		ウィンドチャイム		拍手			
F1	G#1	42	F# 1		電話		出題			
		43	G 1				放送開始チャイム	スネアソフト 2		スネアノイジー
G1	A#1	44	G# 1				正解			
		45	A 1				放送終了チャイム			
A1	B#1	46	A# 1			不正解	オープンリムショット 2			
		47	B 1			試合開始のゴング			バスドラム H	
C2	C#2	48	C 2			心音	試合終了のゴング	バスドラム 2		バスドラムロック
		49	C# 2			足音	カメラ 2			
D2	D#2	50	D 2			ドアのきしみ	スプレー	スネア 2	スネアルーム L	スネアロック
		51	D# 2			ドアを閉める	電気バチバチ			
E2	F#2	52	E 2	フルートキークリック	イグニッション	拍手	切る	スネアタイト 2	スネアルーム H	スネアロックリム
		53	F 2		タイヤ	カメラ	ポウルで泡立てる		タムルーム 1	タムロック 1
F2	G#2	54	F# 2		レーシングカー	クラクション	鍋で煮る			
		55	G 2		衝突	しゃっくり	コップに氷を入れる		タムルーム 2	タムロック 2
G2	A#2	56	G# 2		サイレン	ハト時計	コルク栓を抜く			
		57	A 2		列車	せせらぎ	コップに注ぐ		タムルーム 3	タムロック 3
A2	B#2	58	A# 2		ジェット機	カエル	水道			
		59	B 2		スターシップ	ニワトリ	水滴		タムルーム 4	タムロック 4
C3	C#3	60	C 3		バースト	イヌ	ネコ		タムルーム 5	タムロック 5
		61	C# 3		ローラーコースター	ネコ	イヌ			
D3	D#3	62	D 3		サブマリン	フクロウ	ウシ		タムルーム 6	タムロック 6
		63	D# 3			ウマの駆け足	ウマ			
E3	F#3	64	E 3			ウマ	ヤギ			
		65	F 3			ウシ	ヒツジ			
F3	G#3	66	F# 3			ライオン	ライオン			
		67	G 3			缶けり	フクロウ			
G3	A#3	68	G# 3	雨	笑い声	歯車	ニワトリ			
		69	A 3	雷	悲鳴	泡	トリ			
A3	B#3	70	A# 3	風	パンチ	雷	カエル			
		71	B 3	せせらぎ	心音	雨	ムシ			
C4	C#4	72	C 4	泡	足音	風	ドアのきしみ			
		73	C# 4	フィード		スクラッチ	ドアを閉める			
D4	D#4	74	D 4			Yo!	フォーン コール			
		75	D# 4			Go!	アラームベル			
E4	F#4	76	E 4			Get up!	ホーン			
		77	F 4			Whoow!	サイレン			
F4	G#4	78	F# 4				レーシングカー			
		79	G 4				踏切			
G4	A#4	80	G# 4				蒸気機関車汽笛			
		81	A 4				列車			
A4	B#4	82	A# 4				ヘリコプター			
		83	B 4				ジェット機			
C5	C#5	84	C 5	イヌ	マシンガン		UFO			
		85	C# 5	ウマの駆け足	レーザーガン		イグニッション			
D5	D#5	86	D 5	トリのさえずり	爆発		クラクション			
		87	D# 5		花火		金属			
E5	F#5	88	E 5				レーザー			
		89	F 5				入店チャイム			
F5	G#5	90	F# 5				キャッシャー			
		91	G 5	マオウ			バーコード読取			
G5	A#5	92	G# 5				ジッパー			
		93	A 5				鳩時計			
A5	B#5	94	A# 5				時計の針			
		95	B 5				大時計			
B5	C#5	96	C 6				ドラ			

ドラムキットリスト

	音色番号		390	391	392	393	394	395
	Keyboard		エレクトロニックキット	アナログキット	ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット
	Note No.	Note						
C1		36	C 1					
	C#1	37	C# 1					
D1		38	D 1					
	D#1	39	D# 1					
E1		40	E 1	リバースシンバル	リバースシンバル	リバースシンバル		
	F#1	41	F 1					
F1		42	F# 1	ハイキュー 2	ハイキュー 2	ハイキュー 2		
	G#1	43	G 1	スネアスナッピー-エレクトロニック	スネアノイジー 4	スネアテクノ		
G1		44	G# 1				ブラッシュスラップ 2	
	A#1	45	A 1	バスドラム H	バスドラム H	キックテクノ Q		バスドラムソフト L
		46	A# 1			リムゲート		
B1		47	B 1	バスドラムロック	バスドラムアナログ L	キックテクノ L		グランカッサ
	C#2	48	C 2	バスドラムゲート	バスドラムアナログ H	キックテクノ	バスドラムジャズ	バスドラムジャズ
C2		49	C# 2		サイドスティックアナログ	サイドスティックアナログ		グランカッサミュート
	D#2	50	D 2	スネアノイジー 2	スネアアナログ 1	スネアクラップ	スネアジャズ L	ブラッシュスラップ 3
D2		51	D# 2					バンドスネア 1
	F#2	52	E 2	スネアノイジー 3	スネアアナログ 2	スネアドライ	スネアジャズ M	ブラッシュタップ
E2		53	F 2	タムエレクトロニック 1	タムアナログ 1	タムアナログ 1	タムジャズ 1	タムブラッシュ 1
	G#2	54	F# 2		ハイハットクローズアナログ 1	ハイハットクローズアナログ 3		タムジャズ 1
F2		55	G 2	タムエレクトロニック 2	タムアナログ 2	タムアナログ 2	タムジャズ 2	タムブラッシュ 2
	A#2	56	G# 2		ハイハットクローズアナログ 2	ハイハットクローズアナログ 4		タムジャズ 2
G2		57	A 2	タムエレクトロニック 3	タムアナログ 3	タムアナログ 3	タムジャズ 3	タムブラッシュ 3
	C#3	58	A# 2		ハイハットオープンアナログ	ハイハットオープンアナログ 2		タムジャズ 3
A2		59	B 2	タムエレクトロニック 4	タムアナログ 4	タムアナログ 4	タムジャズ 4	タムブラッシュ 4
	D#3	60	C 3	タムエレクトロニック 5	タムアナログ 5	タムアナログ 5	タムジャズ 5	タムブラッシュ 5
C3		61	C# 3		シンバルアナログ	シンバルアナログ		タムジャズ 5
	F#3	62	D 3	タムエレクトロニック 6	タムアナログ 6	タムアナログ 6	タムジャズ 6	タムブラッシュ 6
D3		63	D# 3					タムジャズ 6
	G#3	64	E 3					ハンドシンバル 1
E3		65	F 3					ハンドシンバル 1 ショート
	A#3	66	F# 3					
F3		67	G 3					
	C#4	68	G# 3		カウベルアナログ	カウベルアナログ		
G3		69	A 3					
	D#4	70	A# 3					ハンドシンバル 2
A3		71	B 3					ハンドシンバル 2 ショート
	F#4	72	C 4					
B3		73	C# 4					
	G#4	74	D 4		コンガアナログ H	コンガアナログ H		
C4		75	D# 4		コンガアナログ M	コンガアナログ M		
	A#4	76	E 4		コンガアナログ L	コンガアナログ L		
D4		77	F 4					
	C#5	78	F# 4					
E4		79	G 4					
	D#5	80	G# 4					
F4		81	A 4					
	F#5	82	A# 4		マラカス 2	マラカス 2		
G4		83	B 4					
	G#5	84	C 5					
A4		85	C# 5					
	A#5	86	D 5					
B4		87	D# 5		クラベス 2	クラベス 2		
	C#5	88	E 5					
C5		89	F 5					
	D#5	90	F# 5	スクラッチ H	スクラッチ H	スクラッチ H		
D5		91	G 5	スクラッチ L	スクラッチ L	スクラッチ L		
	F#5	92	G# 5					
F5		93	A 5					
	G#5	94	A# 5					
G5		95	B 5					
	A#5	96	C 6					
A5								
B5								
C6								

ソングリスト

ソング番号	ソング名
デモ	
001	デモ 1
002	デモ 2
003	デモ 3
トラディショナル	
004	フレール・ジャック
005	かえるの合唱
006	オーラ・リー
007	ロンドン橋
008	アビニョンの橋の上で
009	ゆかいな牧場
010	一週間
011	森のくまさん
012	駅馬車
013	幸せなら手をたたこう
014	グリーンズリーブス
015	カリンカ
016	山のごちそう
017	赤い河の谷間
世界のメロディー	
018	アロハ・オエ
019	故郷の人々
020	サンタ・ルチア
021	夢見る君
022	バンジョーをかき鳴らせ
023	フニクリ・フニクラ
024	家路
025	ブラームスの子守歌
026	愛の夢 第3番
027	威風堂々
028	闘牛士の歌
029	木星(組曲「惑星」より)
030	ダットン人の踊り
031	モルダウ(交響詩「我が祖国」より)
032	愛のあいさつ
033	ユーモレスク
034	交響曲第9番「新世界より」第4楽章
楽器のパレット	
035	フォーレのシチリアーノ
036	白鳥の湖
037	凱旋行進曲(「アイーダ」より)
038	弦楽セレナード
039	ピチカート・波尔カ
040	愛のロマンス
041	バッハのメヌエット BWV Anh. 114
042	アベ・ベルム・コルプス
デュエット	
043	10人のインディアン
044	かっこう
045	むすんでひらいて
046	かわいいオーガスティン
047	おめでとうクリスマス
048	ロンドン橋
049	スカボロ・フェア
050	きらきら星

ソング番号	ソング名
051	ちょうちょう
052	もみの木
053	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル
054	メリーさんのひつじ
055	こげこげボート
056	オン・トップ・オブ・オールド・スモーカー
スタイルのパレット	
057	アメーzing・グレース
058	おお、スザンナ
059	もろびとこぞりて
060	茶色の小瓶
061	アルプス一万尺
062	愛しのクレメンティン
063	蛍の光
064	マイ・ボニー
065	聖者の行進
066	ドナウ川のさざ波
067	リパブリック讃歌
068	線路は続くよどこまでも
069	大きな古時計
070	ビル・ベイリ(帰っておいでよ)
071	ダウン・バイ・ザ・リバーサイド
072	草競馬
073	アイルランド人のほほ笑みは
074	シュールベルトのアベマリア
075	アメリカンパトロール
076	花のワルツ(くるみ割り人形より)
077	円舞曲「春の声」
ピアノレパートリー	
078	小鳥ならば
079	ローレライ
080	埴生の宿
081	スカボロ・フェア
082	なつかしきケンタッキーの我が家
083	ロッホ・ローモンド
084	きよしこの夜
085	ひいらぎかざらう
086	もみの木
087	ソナタ「悲愴」第2楽章
088	グノーのアベ・マリア
089	主よ人の望みの喜びよ
090	雨だれの前奏曲
091	夜想曲 第2番
092	別れの曲
093	アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第2楽章
094	アラベスク
095	貴婦人の乗馬
096	エリーゼのために
097	トルコ行進曲
098	24の前奏曲 作品28-7
099	アニー・ローリー
100	金髪のジェニー

- これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただし3曲(ソング番号001～003)は除きます。
- 内蔵ソングのうち、一部のソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

ソング番号	ソング名
特別付録 リズムスタディ	
101	リズムスタディ 01
102	リズムスタディ 02
103	リズムスタディ 03
104	リズムスタディ 04
105	リズムスタディ 05
106	リズムスタディ 06
107	リズムスタディ 07
108	リズムスタディ 08
109	リズムスタディ 09
110	リズムスタディ 10
特別付録 コードスタディ*	
111	コードスタディ 01
112	コードスタディ 02
113	コードスタディ 03
114	コードスタディ 04
115	コードスタディ 05
116	コードスタディ 06
117	コードスタディ 07
118	コードスタディ 08
119	コードスタディ 09
120	コードスタディ 10
121	コードスタディ 11
122	コードスタディ 12
ユーザーソング	
123	ユーザーソング

* 「コードスタディ」カテゴリーのソングを再生すると、演奏に必要なコードを体感できます。ソング番号111～117のソングは単一のコードで構成されているので、コードを1つずつ体感できます。118～122のソングは複数のコードで構成されているので、簡単なコード進行を体感できます。

スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
ポップ&ロック	
001	ブリットポップロック
002	20sエレクトリックポップ
003	20sダンスポップ
004	20sディーバポップ
005	ダンスホールポップ
006	ビバポップ
007	8ビートモダン
008	クール8ビート
009	60sギターポップ
010	8ビートアドリア
011	60s8ビート
012	8ビート
013	オフビート
014	60sロック
015	ハードロック
016	ロックシャッフル
017	8ビートロック
018	16ビート
019	ポップシャッフル
020	ギターポップ
021	16ビートアップテンポ
022	クールシャッフル
023	ヒップホップライト
バラード	
024	70sグラムピアノ
025	ピアノバラード
026	ラブソング
027	6/8モダンエレピ
028	6/8スローロック
029	オルガンバラード
030	ポップバラード
031	16ビートバラード
ダンス	
032	ユーロトランス
033	DJミックス2017
034	イビサ
035	スイングハウス
036	クラブダンス
037	クラブラテン
038	ガラージ 1
039	ガラージ 2
040	テクノパーティー
041	UKポップ
042	ヒップホップグループ
043	ヒップシャッフル
044	ヒップホップポップ
045	70sディスコ
046	ラテンディスコ
047	サタデーナイト
048	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
049	ビッグバンドファスト
050	ビッグバンドバラード
051	ジャズクラブ

スタイル番号	スタイル名
052	スイング 1
053	スイング 2
054	5ビート
055	デキシーランド
056	ラグタイム
リズム&ブルース	
057	ソウル
058	UKソウル
059	デトロイトポップ
060	6/8ソウル
061	クロコツイスト
062	ロックンロール
063	コンボプギー
064	6/8ブルース
ラテン	
065	ブラジリアンサンバ
066	ボサノバ
067	フォホ
068	セルタネージョ
069	ホロボ
070	バランダ
071	レゲトン
072	ティファナ
073	パソドゥランゲンセ
074	クンビアグルペラ
075	マンボ
076	サルサ
077	ビギン
078	レゲエ
ワールド	
079	カントリーポップ
080	カントリースイング
081	カントリー 2/4
082	ブルーグラス
083	ハワイアン
084	ケルティックダンス
085	スコティッシュリール
086	サイディー
087	ワヘダサギーラ
088	イラニアンエレック
089	エマラティ
090	アフリカンゴスペルレゲエ
091	マコッサ
092	モダンアフロビート
093	ハイライフ
094	オルガンハイライフ
095	イグボハイライフ
096	ソカ
097	アゾン
098	インディアンポップ
099	バンガラ
100	バジャン
101	ポリー
102	タミール
103	ケララ

スタイル番号	スタイル名
104	ゴアンポップ
105	ラジャスタン
106	ダンディヤ
107	カッターリー
108	フォークヒルズ
109	モダンダンドゥット 1
110	モダンダンドゥット 2
111	クロンチョン
112	ベトナムポップバラード
113	ベトナム6/8バラード
114	喜慶鑼鼓(シチンロウグ)
115	舞(イ)族民謡
116	京劇
ボールルーム	
117	ウィナーワルツ
118	イングリッシュワルツ
119	スローフォックス
120	フォックストロット
121	クイックステップ
122	タンゴ
123	パソドブレ
124	サンバ
125	チャチャチャ
126	ルンバ
127	ジャイブ
トラディショナル&ワルツ	
128	USマーチ
129	6/8マーチ
130	ジャーマンマーチ
131	ボルカポップ
132	オーバークライナーボルカ
133	タランテラ
134	ショーチューン
135	クリスマススイング
136	クリスマスワルツ
137	イタリアンワルツ
138	スイングワルツ
139	ジャズワルツ
140	カントリーワルツ
141	オーバークライナーワルツ
142	ミュゼット
ピアニスト	
143	ストライド
144	ピアノスイング
145	アルペジオ
146	ハバネラ
147	スローロック
148	8ビートピアノバラード
149	6/8ピアノマーチ
150	ピアノワルツ

エフェクトタイプリスト

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01	Hall 1 (ホール1)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
02	Hall 2 (ホール2)	
03	Hall 3 (ホール3)	
04	Room 1 (ルーム1)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
05	Room 2 (ルーム2)	
06	Stage 1 (ステージ1)	ソロ楽器に適したリバーブです。
07	Stage 2 (ステージ2)	
08	Plate 1 (プレート1)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
09	Plate 2 (プレート2)	
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01	Chorus 1 (コーラス1)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
02	Chorus 2 (コーラス2)	
03	Chorus 3 (コーラス3)	
04	Flanger 1 (フランジャー 1)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
05	Flanger 2 (フランジャー 2)	
06	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

NOTE

- ソング/スタイルによっては、上記リストにないタイプが設定されている場合があります。
- リバーブ/コーラスタイプは、ほかのソング/スタイルを選ぶとリセットされます。

仕様

品名		電子キーボード	
サイズ/質量	寸法	幅×奥行×高さ	
	質量	940 mm × 317 mm × 104 mm	
操作子	鍵盤	鍵盤数	61
	ディスプレイ	タイプ	液晶
		言語	英語
パネル	言語	日本語	
音源/音色	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング
	発音数	最大同時発音数	32
	プリセット	音色数	392音色+18ドラム/SFXキット
効果	タイプ	リバーブ	9種類
		コーラス	5種類
		マスターEQ	6プリセット
		ウルトラワイドステレオ	3種類
	ファンクション	パネルサステイン	○
		デュオ	○
伴奏スタイル	プリセット	スタイル数	150
		フィンガリング	スマートコード、マルチフィンガー
		スタイルコントロール	スタイルオン/オフ、シンクロススタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング /rit.、メイン/フィルイン
	その他特長	ワンタッチセッティング (OTS)	○
録音/再生 (MIDIソング) * オーディオ ファイル 非対応	プリセット	内蔵曲数	122 (リズムスタディ 10、コードスタディ 12含む)
	録音	曲数	1
		トラック数	1
		データ容量	約300音符
		録音フォーマット	オリジナルフォーマット
ファンクション	レッスン		3ステップ レッスン(1 お手本、2 タイミング、3 マイペース)、A-Bリピート、リズムスタディ、コードスタディ
	全体設定	メトロノーム	○
		テンポ	11 ~ 280 (タップテンポ: 32 ~ 280)
		トランスポーズ	-12 ~ 0 ~ +12
		チューニング	427.0 ~ 440.0 ~ 453.0 Hz(約0.2 Hz単位)
	その他	ピアノボタン	○
クイズ	サウンドクイズ		○
	メモリークイズ		○ (メロディーモード、ランダムモード)
接続端子	DC IN		12 V
	ヘッドホン/外部出力		ステレオ標準フォーン端子(ヘッドホン/OUTPUT兼用)
	サステインペダル		○
	AUX IN		ステレオミニ端子
音響	アンプ出力		2.5 W+2.5 W
	スピーカー		12 cm×2
電源部	電源	電源アダプター	PA-130C(またはヤマハ推奨の同等品)
		電池	単3電池(アルカリ乾電池/マンガン乾電池/充電式ニッケル水素電池)×6(別売)
	消費電力		6 W(電源アダプター PA-130C使用時)
	電池寿命		アルカリ乾電池で約14時間、充電式ニッケル水素電池で約12時間
	オートパワーオフ		○ (時間設定可能)
付属品		取扱説明書、製品登録のご案内、譜面立て、電源アダプター (PA-130Cまたはヤマハ推奨の同等品)	
別売品		ヘッドホン(HPH-50/HPH-100/HPH-150)、フットスイッチ(FC4A/FC5)、電源アダプター (PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、キーボードスタンド(L-2L/L-2C)、キーボードソフトケース(SC-KB630)	

※本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

索引

A			
AUX IN	31	
B			
BGM	19	
O			
OTS			
(ワンタッチセッティング)	9, 14	
S			
SFXキット	14	
SFXキットリスト	41	
イ			
イントロ	24	
エ			
エフェクト	16	
エフェクトタイプリスト	47	
エンディング	24	
オ			
オートパワーオフ	6	
お手本	21	
音色	10, 14	
音色リスト	38	
音量(全体)	7	
カ			
楽器	14	
乾電池→電池	6	
ク			
クイズ	28	
グランドピアノ	9, 14	
コ			
効果音	14	
コードスタディ	22	
困ったときは	36	
サ			
採点	21, 28	
サウンドクイズ	28	
サウンドクイズレベル	28	
サステイン	7, 9	
シ			
自動伴奏	23	
シフト機能	8	
仕様	48	
初期化	35	
シンクロスタート	23	
ス			
数字入力	10, 32	
スタイル	10, 23	
スタイルリスト	46	
スタンバイ/オン	6	
スプリットポイント	23, 32	
スマートコードキー	25	
セ			
全体音量	7	
ソ			
ソング	10, 18	
ソングリスト	45	
タ			
タイミング	21	
タップ	15	
チ			
チューニング	32	
テ			
デモ	18	
デュオ	17	
電源	5	
電源アダプター	5	
電池	5	
テンポ	15	
ト			
ドラムキットリスト	42	
トランスポーズ	32	
ヒ			
拍子設定	15	
フ			
フィルイン	24	
フィンガリングタイプ	25	
フットスイッチ	7, 9	
譜面立て	7	
フレーズ録音	29	
ヘ			
ペダル	7	
ヘッドホン	7, 9	
マ			
マイペース	21	
メ			
メイン	24	
メトロノーム	8, 15	
メモリークイズモード	28	
リ			
リズムスタディ	28	
レ			
連続再生	19	
ロ			
録音	29	
ワ			
ワンタッチセッティング	9, 14	

